

デートクの決断

蛸壺屋

18禁

MIDWAY

デートクの決断

MIDWAY



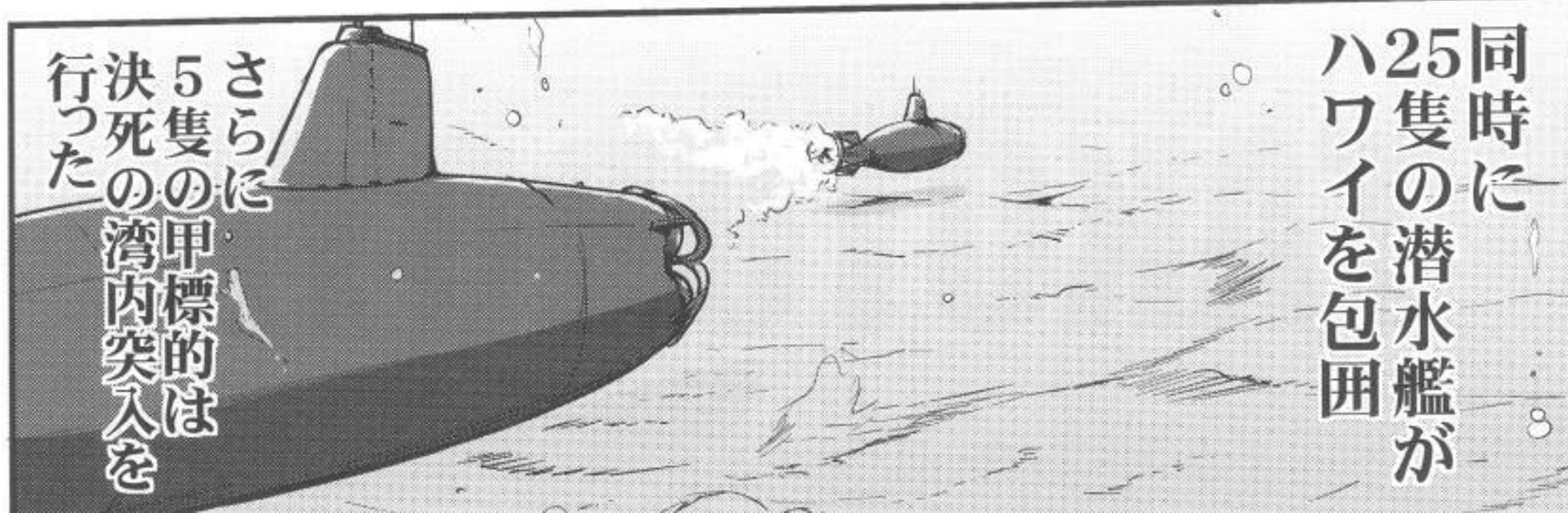
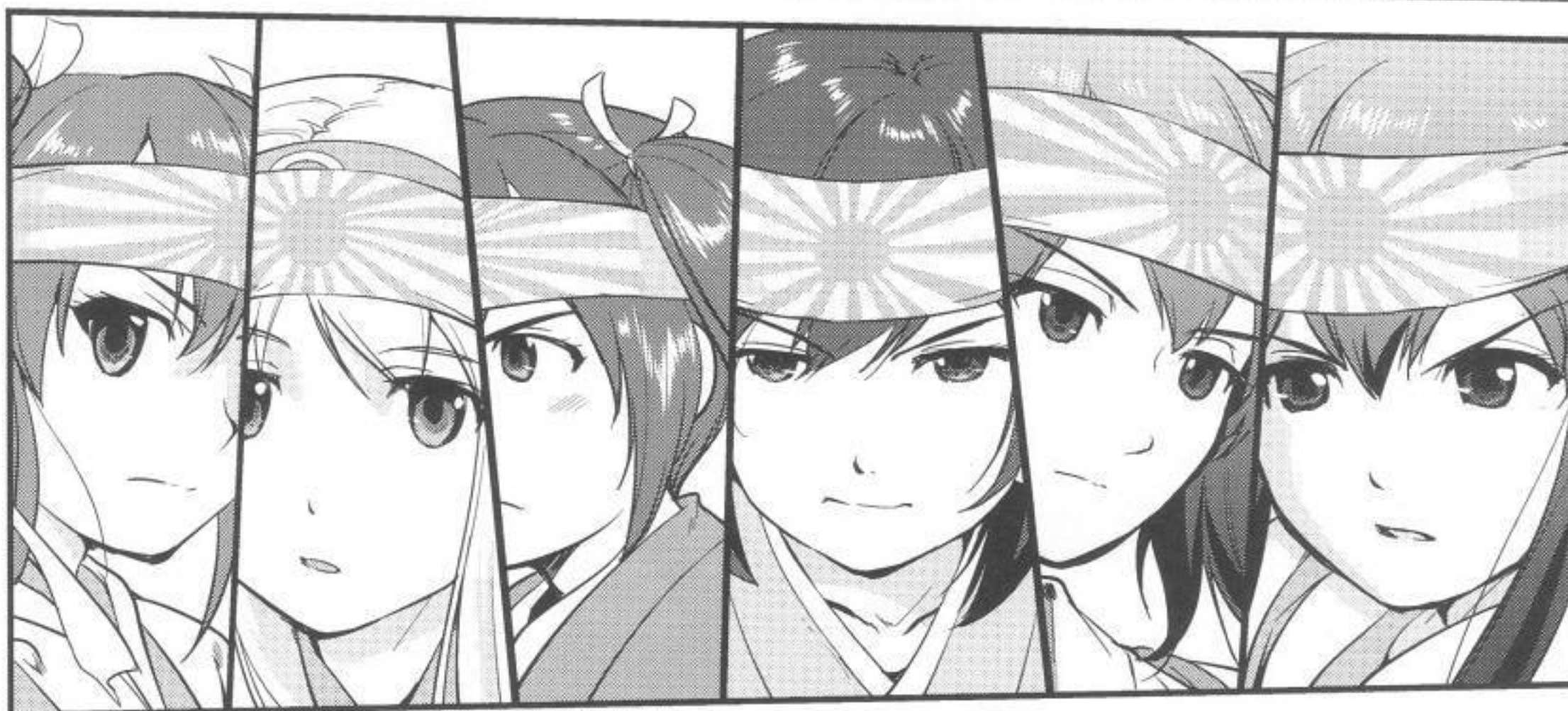
TAKOTUBOYA

昭和16年12月8日 真珠湾



大規模遠洋攻撃

世界初
空母の
集中運用による



同時に
25隻の潜水艦が
ハワイを包囲

さらに
5隻の甲標的は
決死の湾内突入を
行つた



届くまで何分も
掛かっていた魚雷は
目の前数百メートルで
発射



数十キロの遠距離から
飛ばしていた砲弾は
真上から投下



それはまさに
一方的な

グーとパーの戦い



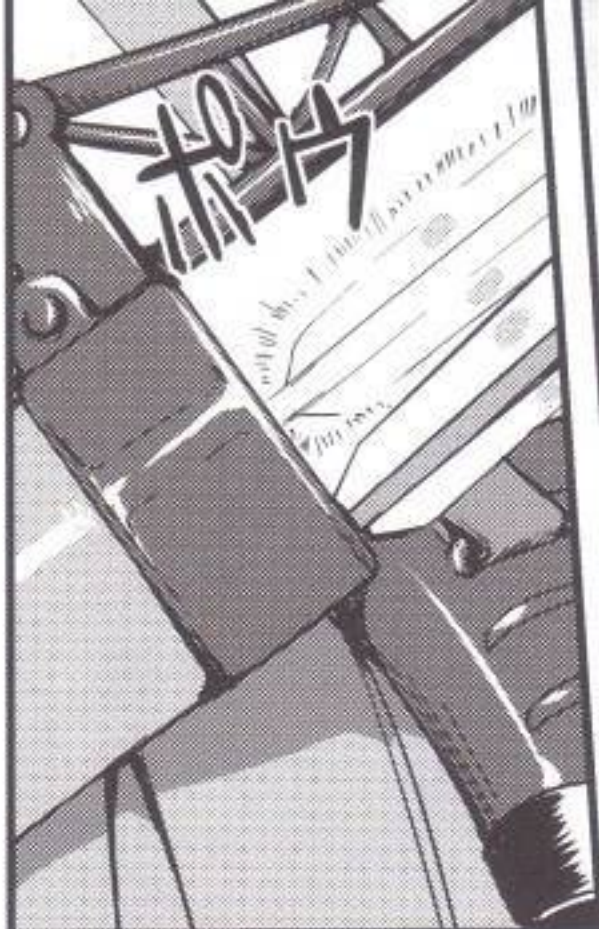
建国以来今日まで
アメリカ海軍の戦艦が
撃沈されたのは
1941年のみ
この日のみ

だがこの一日で
4隻沈没
1隻大破
3隻損傷の被害を受け
太平洋艦隊は3時間で
壊滅状態となった

現地時間13時52分
ハワイ北方350kmで
第二次攻撃隊を収容

シュウウウ

戦果の報告
集計が始まった



赤城より報告！
戦艦2隻轟沈
4隻大破
巡洋艦
4隻大破！！

やりました！
大戦果です！

空母は
どうした

敵空母の
被害は？

空母は報告には
ありません



艦隊決戦派の
軍令部に対し

山本や井上らは
航空機の威力を早くから
認識していたものの
対米戦略の中心に
考えたのは必ずしも
空母機動部隊ではなかった

山本らが頼みにしたのは
西太平洋にある
無数の島々

これに次々
飛行場を作り
不沈空母として
基地航空隊を配備

巨大な制空権の
防衛網下で戦った
というものだった

東太平洋には島がなく
アメリカはこれを空母で
遠路攻めるしかない



そのため
ハワイより西の
あらゆる島を
取りに行き

兵を分散配置
していった

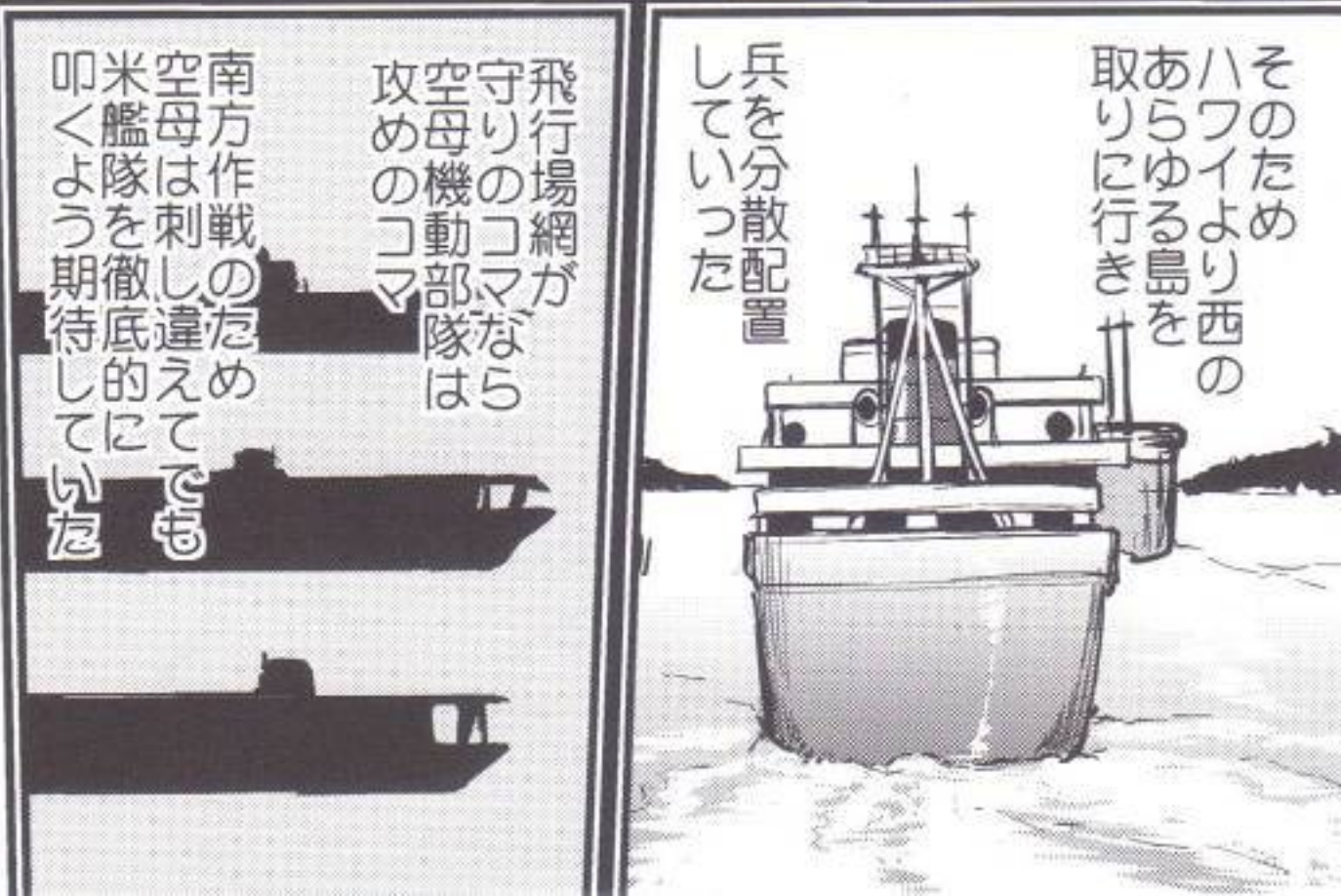
飛行場網が
守りのコマなら
空母機動部隊は
攻めのコマ

南方作戦のため
空母は刺し違えてでも
米艦隊を徹底的に
叩くよう期待していた

こちらから
第二撃の出撃命令を
出しますか？

いや…

現場の判断に
任せよう



空母部隊の
話し合い
長引いてるな

あまり長く
同じ海域に留まるのは
危険ですわね

第三次攻撃隊
発進準備完了ッ!!

飛龍…

先程までの攻撃で
敵の防空体勢は
壊滅状態!

我が方は
再度二五〇機が
出撃可能です

次で確実に
止めを
刺せます!!

千載一遇の
好機です

加賀さん

赤城さん
旗艦のあなたが
決めてください
私達は従います

完全な奇襲だった
第一次攻撃隊の
未帰還9機に対して
第二次攻撃隊の
未帰還は20機

敵は奇襲の
シヨックからは
立ち直りつつある

それに
湾内にはなかった
空母部隊を
発見できていない

攻撃中に
襲われたら…
今なら艦隊は
無傷で帰投できる

だが多分

赤城は
やらないだろう

作戦完了

日本へ帰投
します



こうして
空母機動部隊による
真珠湾攻撃は
終了した

アメリカ軍の損害

戦艦4
標的艦1
敷設艦1
戦艦1
軽巡2
駆逐艦3
工作艦1
戦艦3
重巡1
軽巡1
水母1
水雷母1

沈没
大破
損傷

撃墜 17機
撃破 231機
戦死・行方不明
2334人

日本軍の損害

撃墜 29機
戦死 55人

第二攻撃を
行わなかった
この判断は
後々まで太平洋戦争の
論点の一つとなった

臨時ニュースを
申し上げます



帝国陸海軍は
本八日未明
西太平洋において

アメリカ
イギリス軍と
戦闘状態に入れり

母ちゃん
母ちゃん！

戦争
始まったべ！

あんれまあ

吹雪大丈夫だと
ええけんとな

コホン

えっと…
まずは訓練中に
電との衝突事故で殉職し
この場にいない深雪に

黙祷！

白雪

初雪

いよいよ開戦です！

兵を百年養うは
この一日のため！

私たちは
小沢提督の南遣艦隊が行う
マレー上陸作戦を支援します

第11駆逐隊

輸送船
守るぞー!!

おーっ



ヘーイ
ブツキー

高速戦艦は
水雷戦隊に付いて
いけるから

私と榛名も
南方作戦の
手伝いにきたネー

ハチャッ
ハチャッ

金剛さん!
榛名さん!



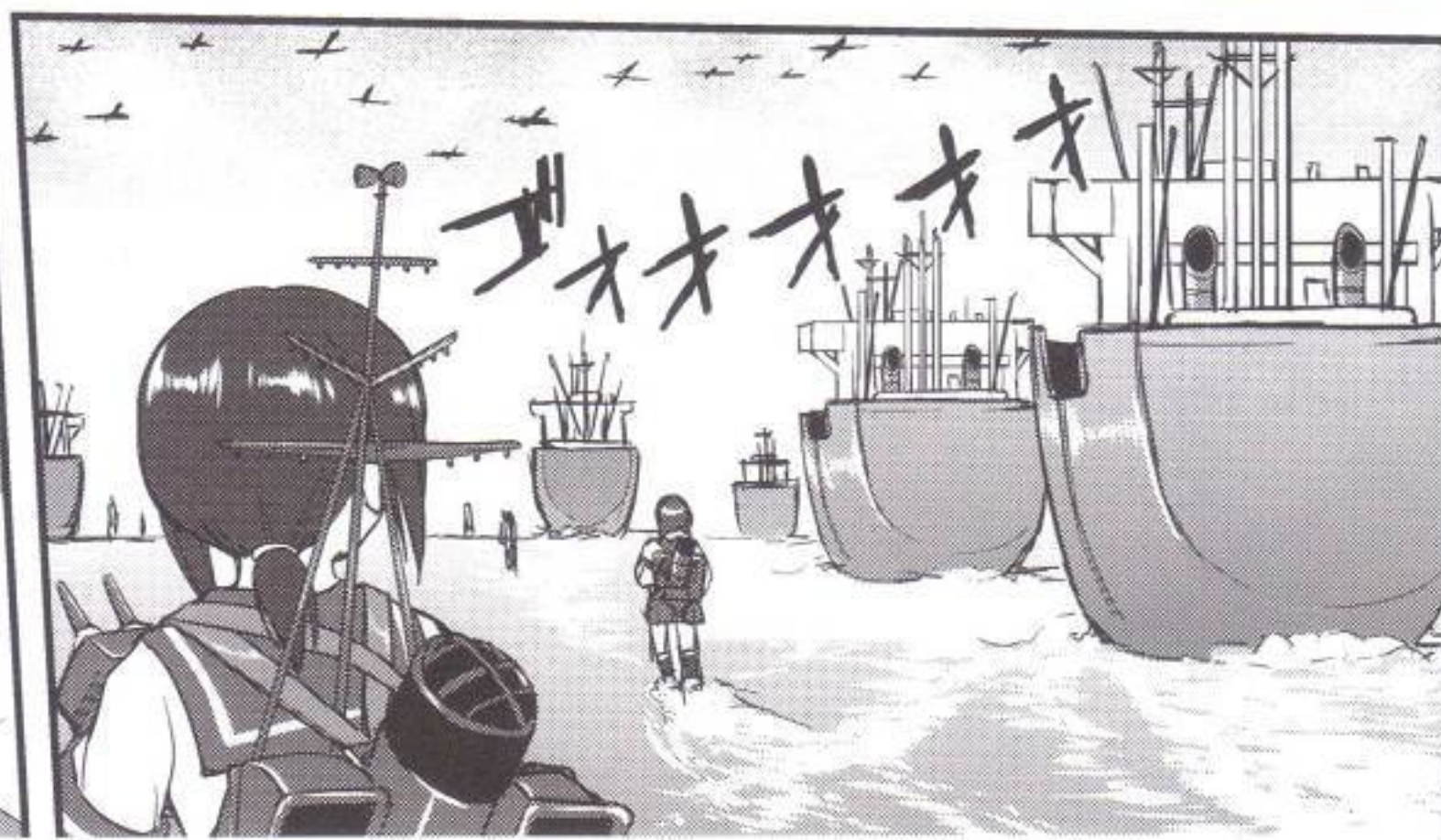
日本軍はマレー半島の
制空権を握るため
一番最初にコタバル飛行場へ
奇襲上陸を行った
これは真珠湾攻撃
より1時間早く
太平洋戦争は
ここから始まった



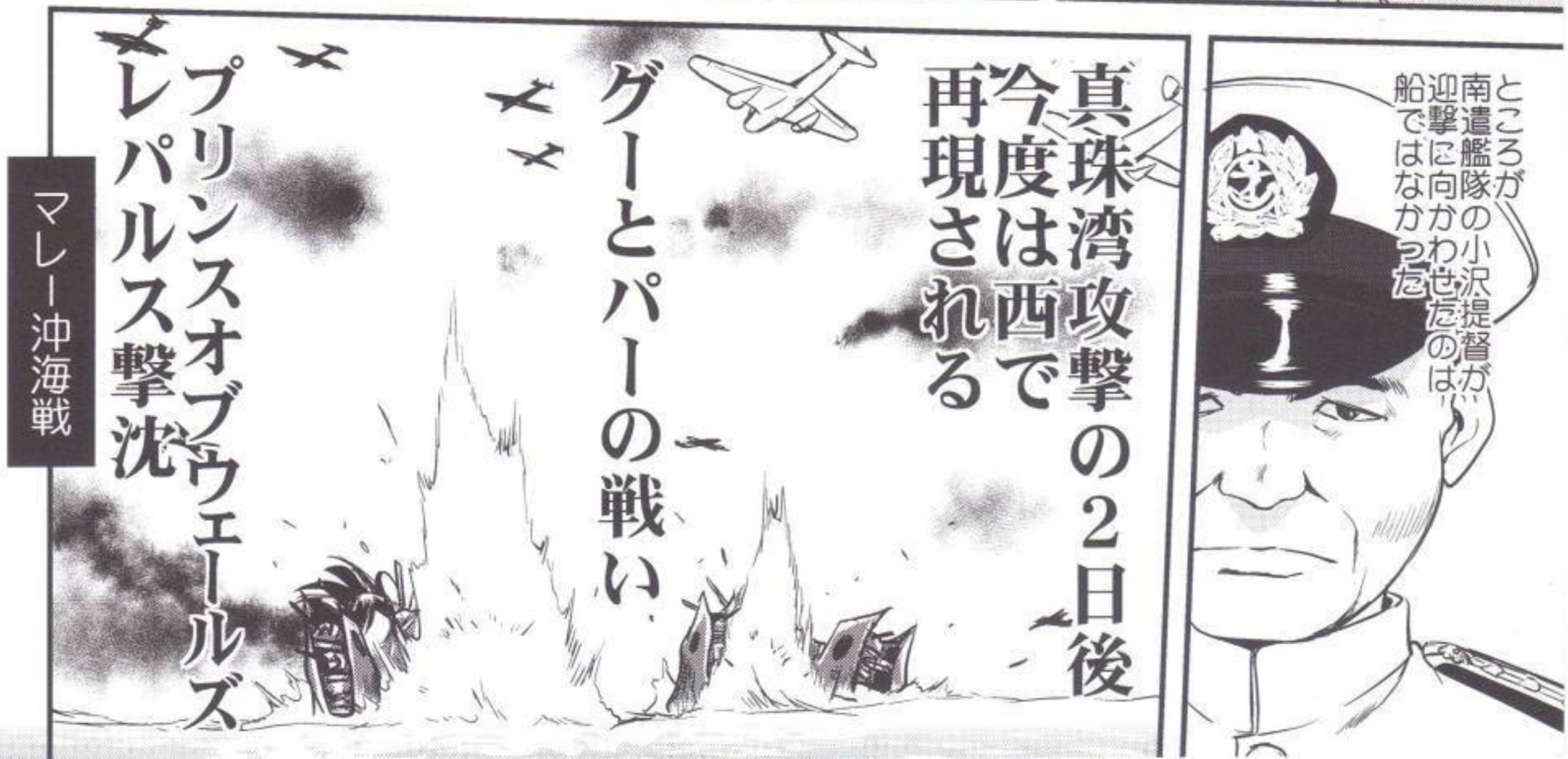
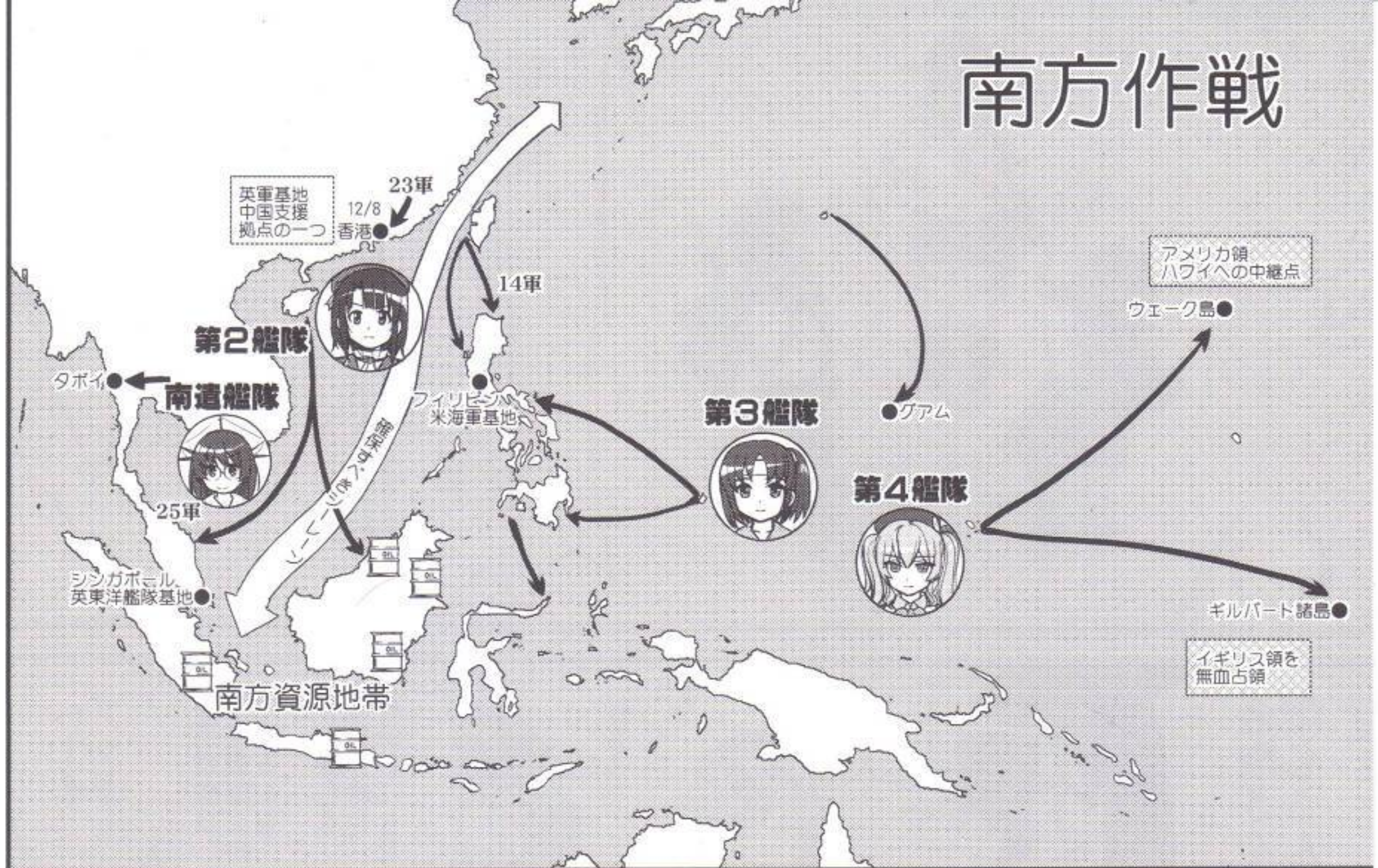
2時間後
北方に輸送船18隻の
攻略本隊が上陸した

スゴイ

これが皇軍!



南方作戦



沈んだ？
あの戦艦が!?

何ということだ
すぐに東洋艦隊の
フリッツ提督に
繋げ!

戦死して
もう居ない!?

チャーチルは後に
この報告は
第二次世界大戦
最大の衝撃だったと
語っている

同日 ウェーク島方面

ウェーク島は
日本とハワイの中間にある
数少ない島のひとつで
戦路上重要な位置を
占めていた

日本は
2日間の
航空攻撃を
行った後
上陸部隊を
進行させた



駐留アメリカ軍は
海岸砲と航空機4機という
僅かの戦力で
果敢に反撃してきた

疾風が
やられたぞー!

如月ちゃん
一時撤退だつて

撤退!?
ホントにー?

上陸作戦は中止
『疾風』と『如月』を失った

第4艦隊司令官
井上成美はこの時期唯一の
敗北を喫し『いくさ下手』と呼ばれ
面目を失った

井上からの
空母要請により
真珠湾から帰投中の
二航戦「飛龍」「蒼龍」
が向かい

12月21日からの
第二次攻撃に参加

島は3日後に
占領された

12月24日
真珠湾攻撃部隊は
呉に帰投した

あれは…?

見ない
艦影ですね



アメリカの
通過できる船
撃ち倒すため
世界最強の戦艦
に作られた

彼女と一対一で撃ち合って
勝てる船は地球上に一隻も
存在しないでしょう

あれは
先日竣工した
海軍の極秘兵器
「二号艦」

大和です

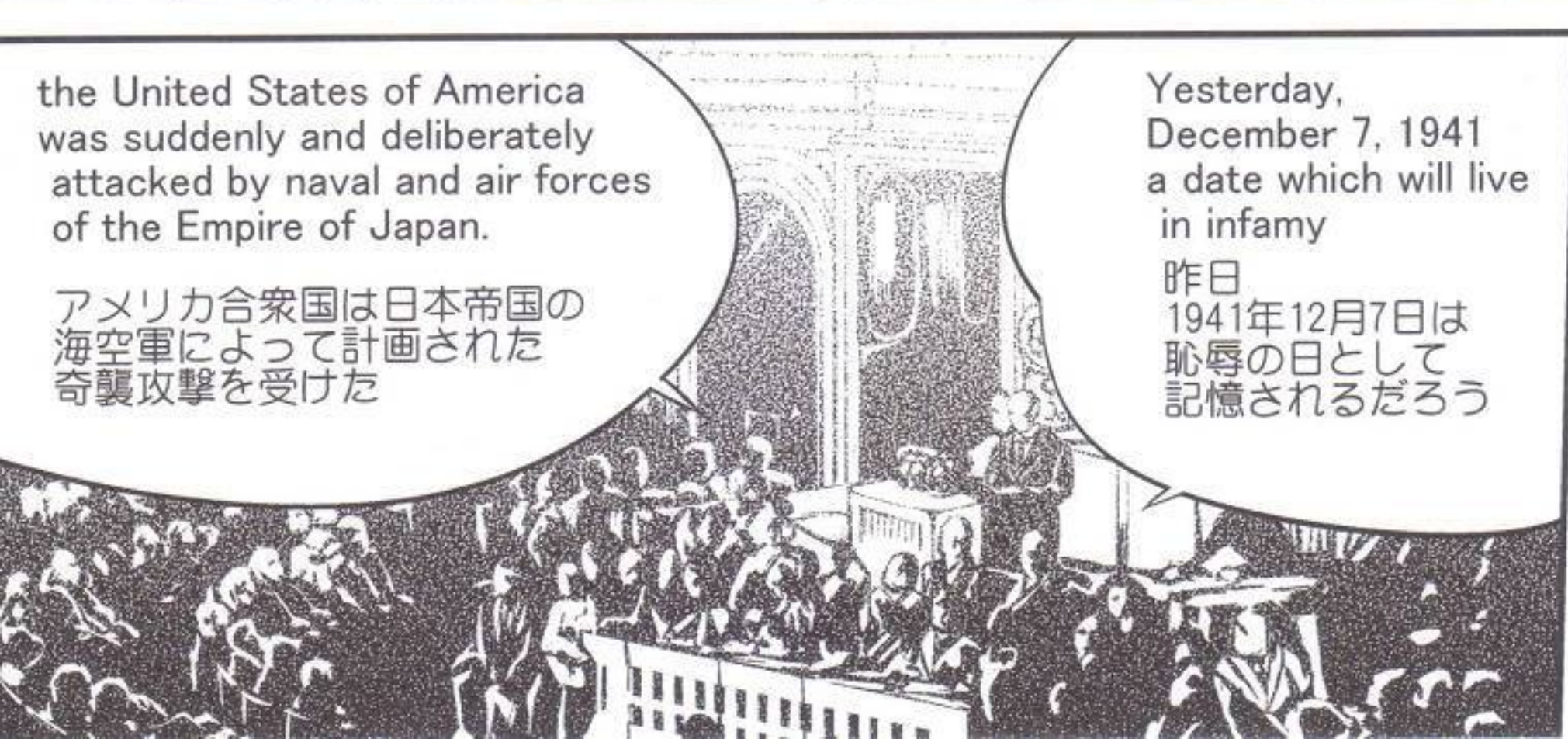
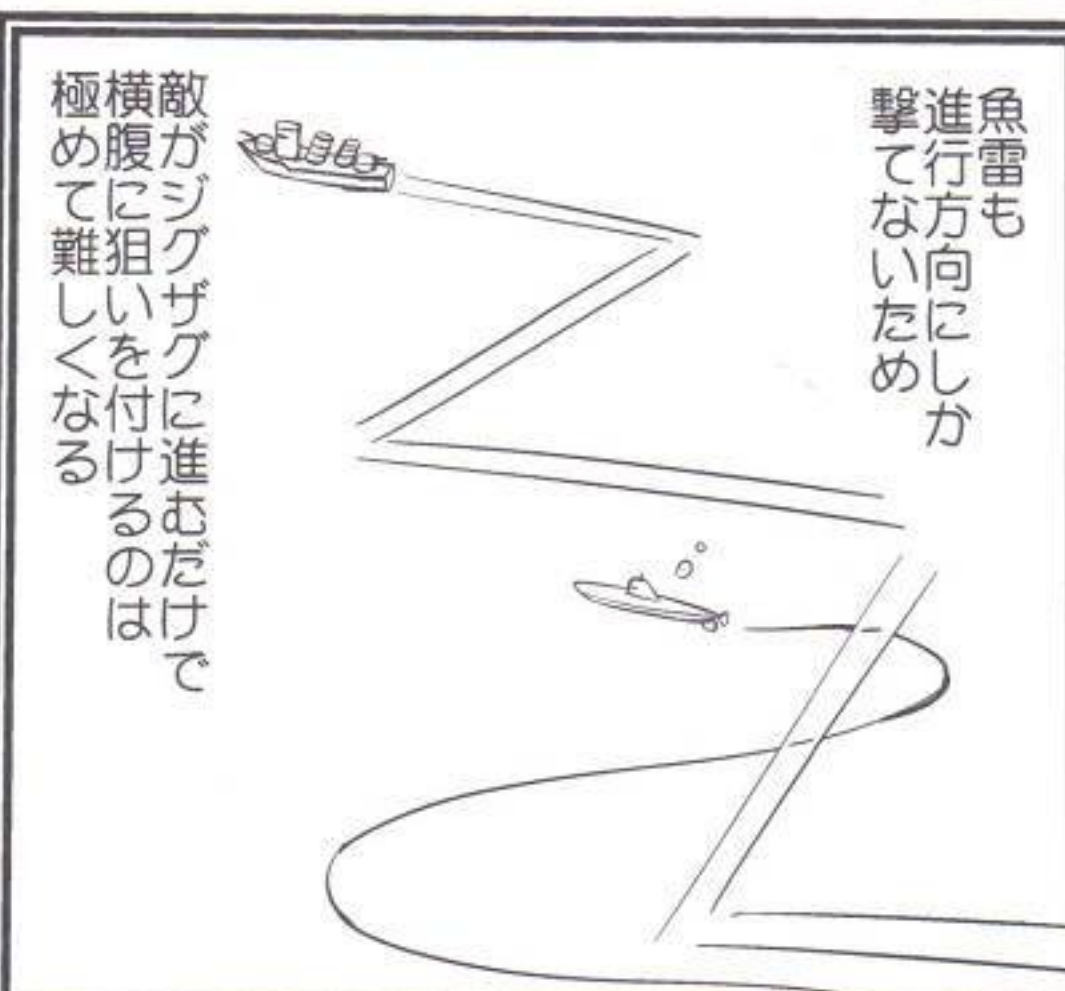
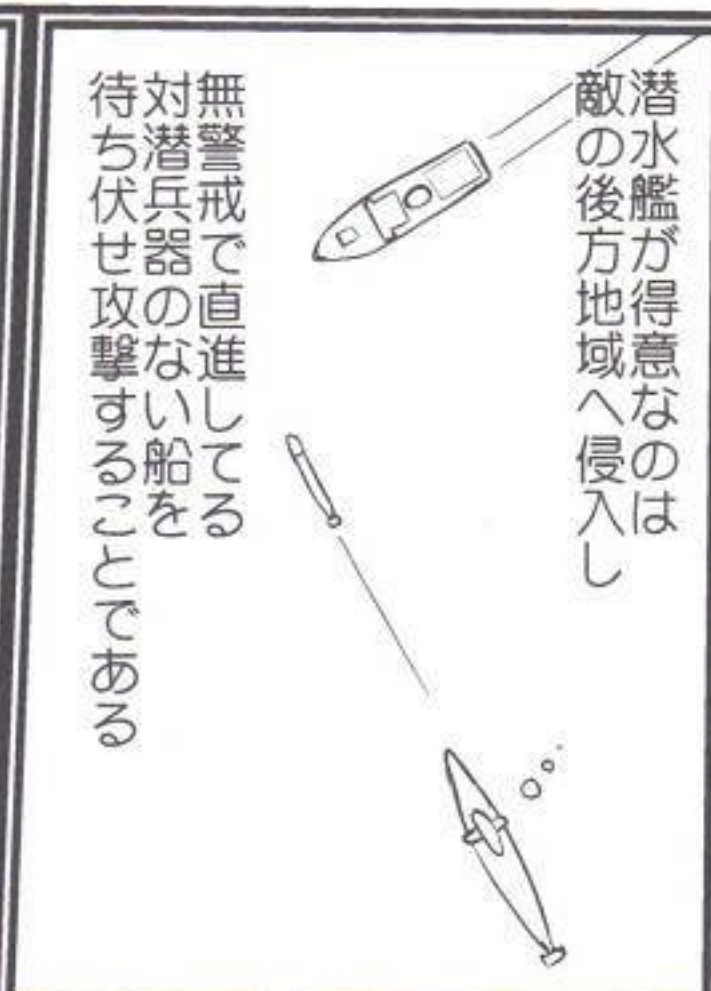
……
しかし

遅すぎました

真珠湾の大戦果に
国中が大いに湧き
空母機動部隊は英雄扱いで
歓迎された

異例の攻撃部隊による
天皇への戦果止奏が認められ
祝賀会がとり行われた





もう一つの誤算は

Yesterday,
December 7, 1941
a date which will live
in infamy
昨日
1941年12月7日は
恥辱の日として
記憶されるだろう

宣戦布告が真珠湾攻撃に間に合わなかったこともあり
山本が狙った
アメリカ国民の戦意喪失は
正反対の結果となつてしまった
限定的な偶発的戦闘さえ
戦争の理由にされていた時代に
一國の正規軍が計画的かつ
大規模に通告無しで攻撃を
数千人を殺害したという
訳である

TIME

THE WEEKLY NEWSMAGAZINE

"I am looking forward to dictating
peace to the United States in the
White House at Washington"
-ADMIRAL YAMAMOTO



What do YOU say, AMERICA?

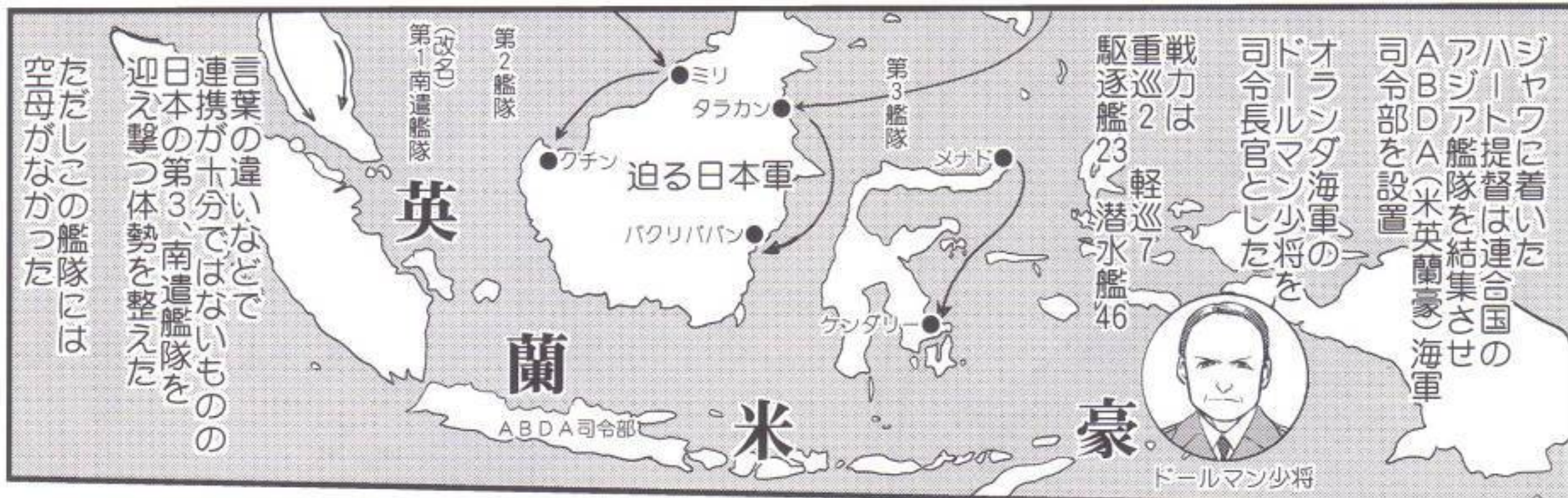
アメリカで山本は
騙し討ちを行う
卑怯極まる殺人者で
憎むべき敵として
蛇蝎の如く嫌われる
対象となった



1月24日
陸軍はビルマ攻略戦を開始
目的は
・援蒋ルート遮断
・南方占領地の北側拠点確保
・インドの英離間工作
5月30日までに全ビルマと
中国の大部を制圧した
この戦いは陸軍のみで行われた



南方も着々と
占領が進んでいた
フィリピンでは
日本軍が迫った12月26日
マニラは非武装都市を宣言
陸軍のマッカーサーは
陣地のあるバターン半島へ移動し
海軍のハート提督は
潜水艦でシヤツ島に
脱出した
※非武装都市宣言を
攻撃することは
ジュネーブ条約で
禁じられていた



ジャワに着いた
ハート提督は連合国の
アジア艦隊を結集させ
A B D A (米英蘭豪) 海軍
司令部を設置
オランダ海軍の司令長官とした
ドールマン少将
戦力は
重巡2
軽巡7
駆逐艦23
潜水艦46
迫る日本軍
ABDA司令部
第3艦隊
メナド
ランタウ
バクリバパン
タラカン
ミリ
第2艦隊
第1南遣艦隊 (改名)
言葉の違いなどで
連携が十分ではないものの
日本の第3、南遣艦隊を
迎え撃つ体勢を整えた
ただしこの艦隊には
空母がなかった



ドールマン少将は
足並みがまだ揃わない中
目の前まで進んできた
日本軍にさっそうと
駆逐艦4隻で夜襲を加えた
ABDA艦隊4隻は
日本の輸送船団に突入
砲撃で輸送船5隻を沈め
ほぼ無傷で引き上げた
しまったあ
潜水艦だと思って
敵を見つけたあ
油断しすぎです
那珂!
この攻撃は
日本軍に初めて
戦いとなった
バクリバパン沖海戦



友軍飛行機
頑張つて！

船が動いてる限り
水平爆撃はほとんど
当たらない！

昼は空襲を受けるも
損害は軽微



マレーでは
吹雪が属する
第3水雷戦隊が
輸送船の
護衛任務を
続けていたが

バタリ、パパンの勝利を聞いた
ネギリス海軍がこちらでも
輸送船団への攻撃を仕掛けてきた



んー...



エンドウ沖
警戒中

1月27日
午前4時



敵駆逐艦2隻が
シンガポールから
こちらへ向かってる
という報告があつた

今夜は
夜戦になるぞ
気を抜くなよ！



撃てーッ



敵発見ッ

よし吹雪、
よく見つけた！

白雪
探照灯ッ



エンドウ沖海戦

駆逐艦
サネツトは沈没
ヴァンパイアは撤退
太平洋戦争初の
軍艦同士の交戦は
日本の勝利に
終わった



敵
一隻撃沈！

もう一隻は
煙幕を張って
逃走したようです

ウェーク島攻略を終えた
第4艦隊の部隊は
次にビスマルク諸島の
豪米軍を攻略する
『R作戦』を開始した

トラック諸島●

第6水雷戦隊

ビスマルク諸島

カビエン

ラバウル

ニューギニア

オーストラリア

これは海軍の前線基地
トラック諸島の脅威を
取り除くと同時に
良好な泊地と飛行場を持つ
ラバウルを確保するためであった

ウェーク島での教訓から
今度は上陸前に
一航戦・五航戦・基地航空隊による
徹底した準備攻撃が行われた



守備軍はそれだけでほぼ壊滅し
ハワイの米海軍への
救援要請も断られたため
撤退した

上陸部隊は1月24日に
主要地を制圧
4月までに
周辺地域も掃討した

海軍陸戦隊
陸軍南海支隊

カビエン

ラバウル

ガスマタ

マヌス島

もう空母が全部
やってくれるから
私達必要ないみたいね
天龍ちゃん

うぐぐ...
そんなことは



空母部隊は
同時に南の
ニューギニア
ラエ・サラモアも
攻撃した

ラバウル

南海支隊

3/8

攻撃終了後 五航戦は
飛行機輸送任務などを経て
2月 横須賀へと戻り
内地で訓練に従事する
こととなった
その後南海支隊は
同地に進出したが
どちらも豪地上軍はすでに
撤退済でこの方面の
作戦は終了した



一航戦の方は
同時期に蘭軍基地のある
アンボン島攻撃を行っていた
二航戦と合流するため
パラオ泊地へ向かった

あッ



加賀さん
どうしました

すみません
ちよっと浅瀬に
ぶつかってしまって

もう大丈夫
です



大丈夫
って

出血
してるじゃ
ないですか

問題ありません

次の作戦に
掛かりましょう



ジャワ方面ではケンタリーとバクリバンに進出してきた第11航空艦隊が連合国軍の航空撃滅作戦を開始した

ABDA艦隊のドールマン少将は日本軍上陸部隊を発見の報(誤報)に重巡1軽巡3駆逐艦7を率いてマカッサル海峡に向かった

だが今度は第11航空艦隊60機の反撃を受け

重巡・軽巡各一隻損傷の被害を出し撤退した

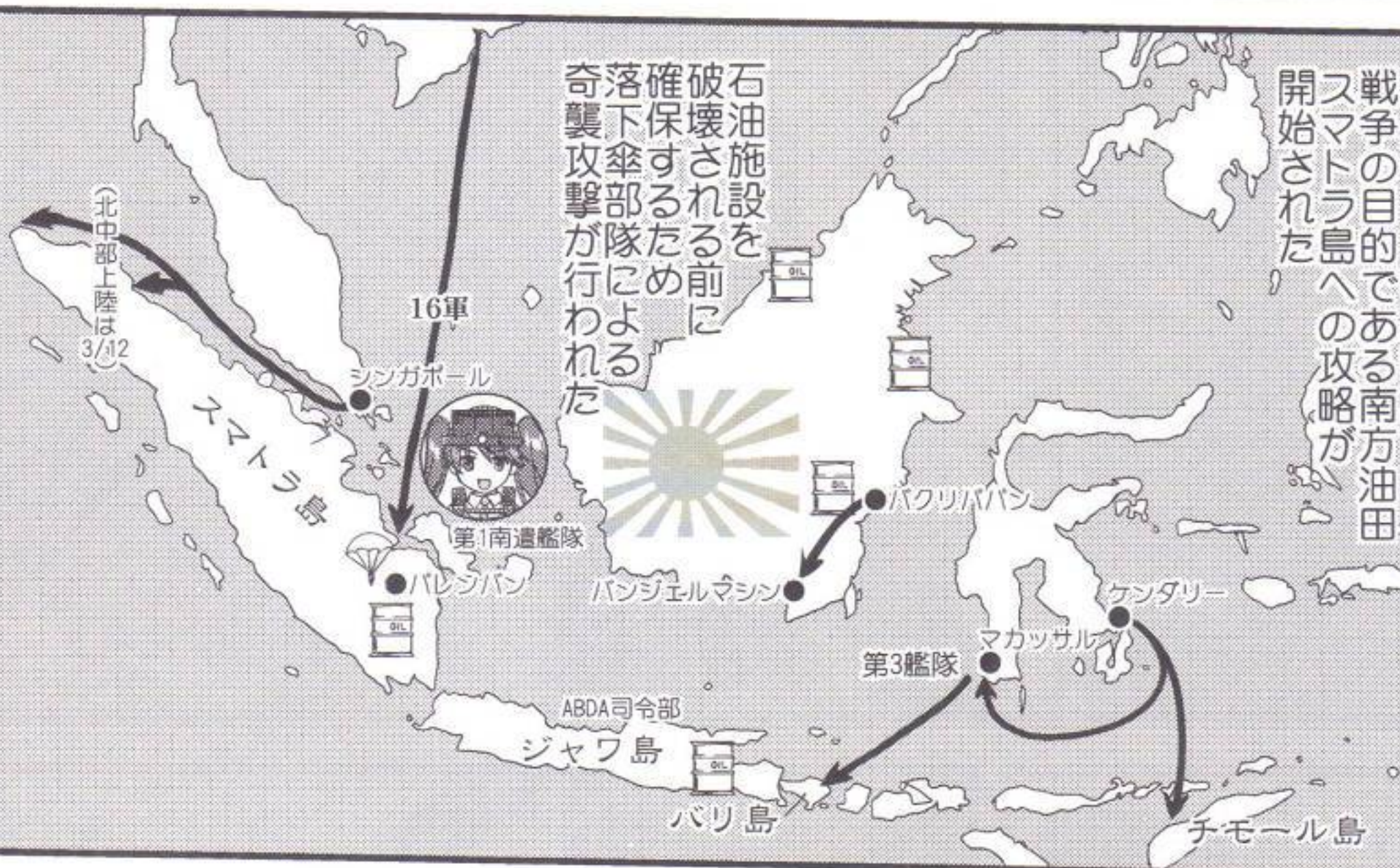
ジャワ沖海戦

第1南遣艦隊には四抗戦『龍驤』も合流し航空戦力が増強され

2月14日 いよいよ戦争の目的である南方油田スマトラ島への攻略が開始された

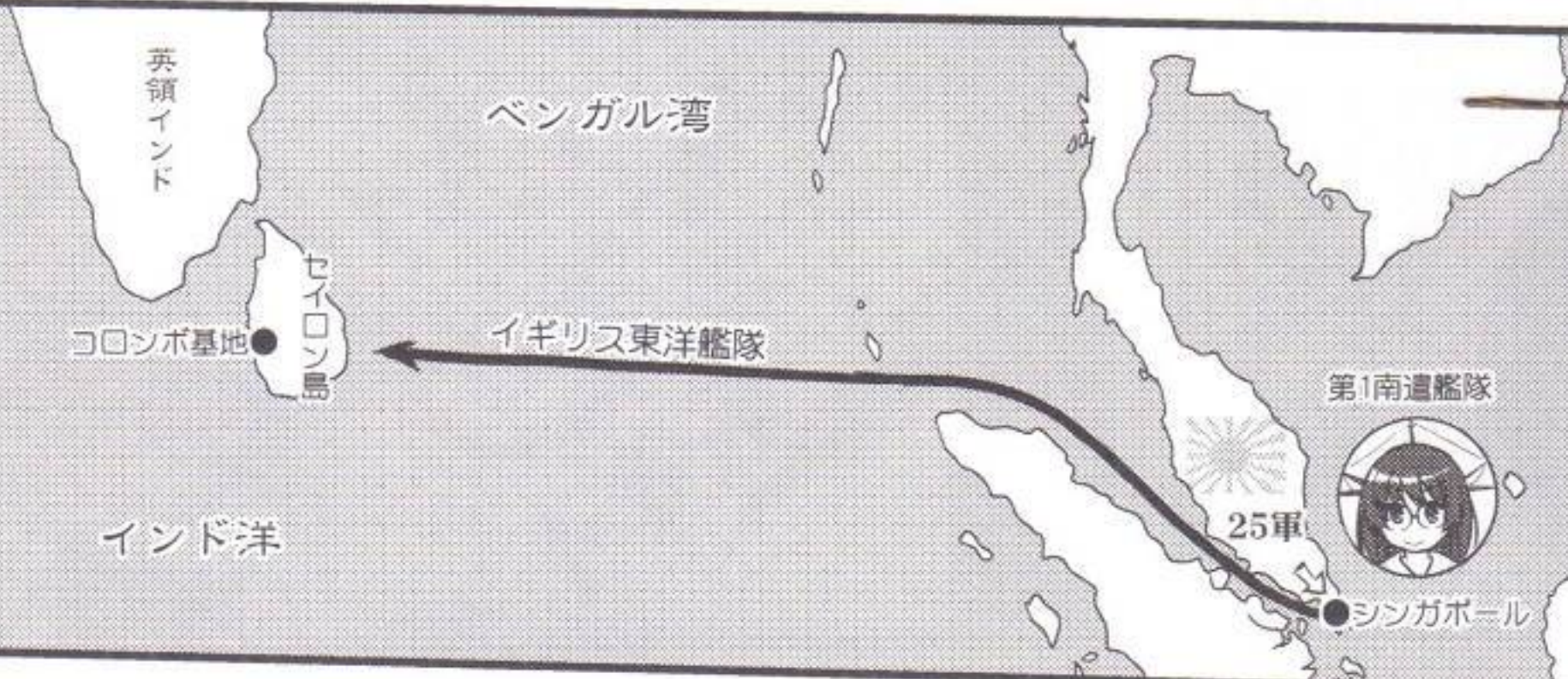
石油施設を破壊される前に確保するため落下傘部隊による奇襲攻撃が行われた

2月19日にはジャワ本島攻略の足がかりにバリ島へも上陸が行われた



2月15日 遂に英軍拠点シンガポールが陥落

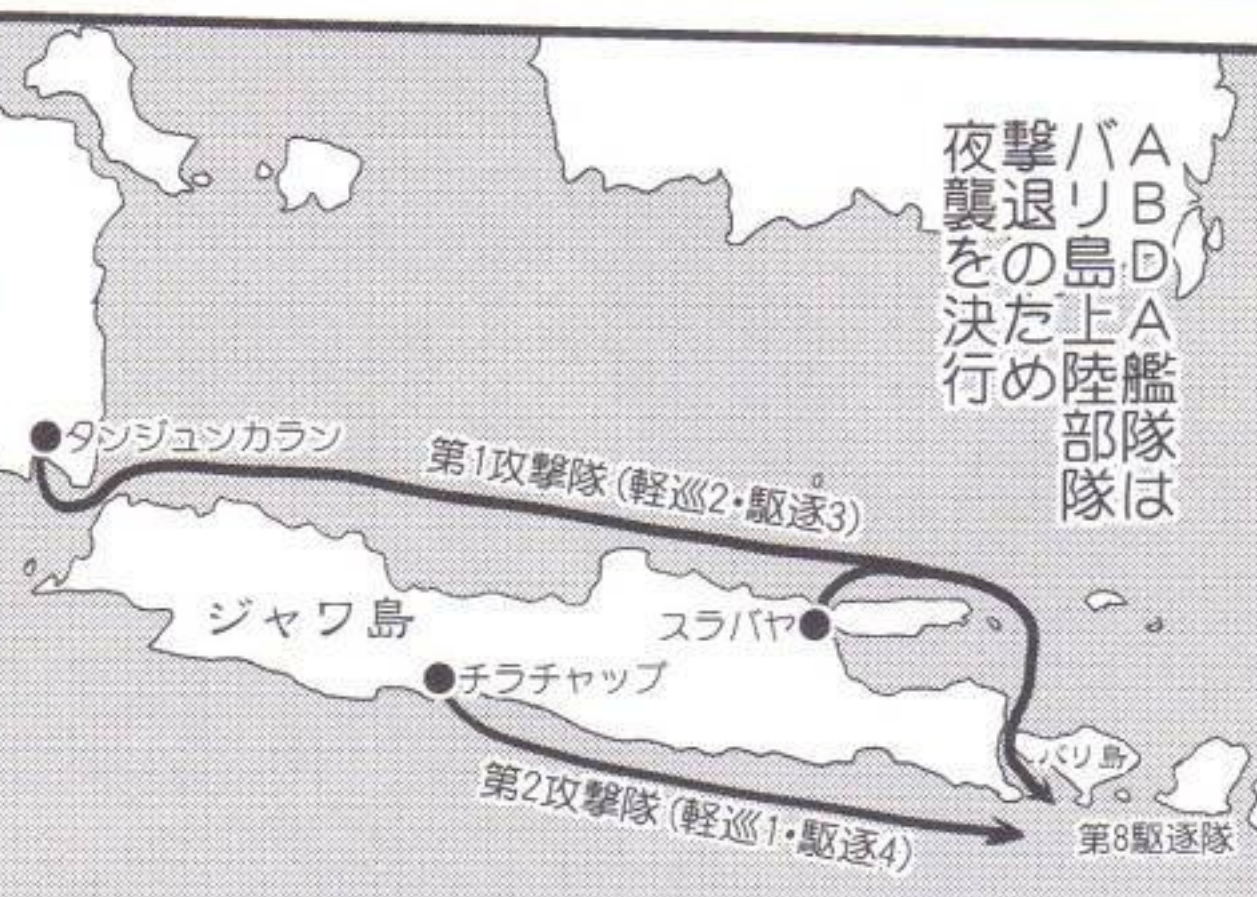
イギリス東洋艦隊はインド洋のセイロン島へと撤退した



ABDA艦隊はバリ島上陸部隊は撃退のため夜襲を決行

再び言葉の壁で連携不足のまま2手に分かれて攻撃した

第8駆逐隊は第1攻撃隊から距離2千メートルで砲撃を受け『大潮』が反撃『朝潮』は千メートルの至近距離で雷撃し『ビートハイム』を撃沈した



先に「満潮」「大潮」も戻ってきて戦いに参加した

ABDAの第2攻撃隊も突入し視界の効かない闇夜の中

千々3千とという至近距離での激しい撃ち合いが繰り返された



『満潮』『大潮』が中破敵は軽巡2駆逐艦1が損傷

4隻沈めたこれくらいで勘弁してやるわ

少ない兵力で敵艦隊を撃退した駆逐隊の健闘を讃えた

バリ島沖海戦

2月19日 南では一航戦・二航戦188機基地航空隊54機が遂にオーストラリア本土を空襲

第一航空艦隊



ポートダーウィン
オーストラリア

完全な奇襲となり駆逐艦2輸送船8を撃沈飛行機26機を撃墜などの戦果を上げた



マーシャル諸島
2/1
エンタープライズ
ヨークタウン
2/20
ベキントン

その頃米太平洋艦隊二ミッツ司令官は残った空母部隊によるグリラ的反撃を繰り返して

ラバウル



ボードダーウィン
オーストラリア

2月20日にはラバウルの東に進出している部隊が発見された

ラバウルからは一式陸攻17機が護衛戦闘機なしで出撃

これは米空母の戦闘機と対空砲火で15機が撃墜され手痛い敗北となった

ニューギニア沖海戦

米空母部隊は勝ったものの奇襲効果がなくなり艦隊の位置がバレたことでラバウル空襲を中止し引き上げた

チツ進んでくれば真珠湾の仕上げをしてやったのに



次はいよいよジャワ島攻略の応援に向かいますよ

さあガツカリしている暇はありません

はん はん

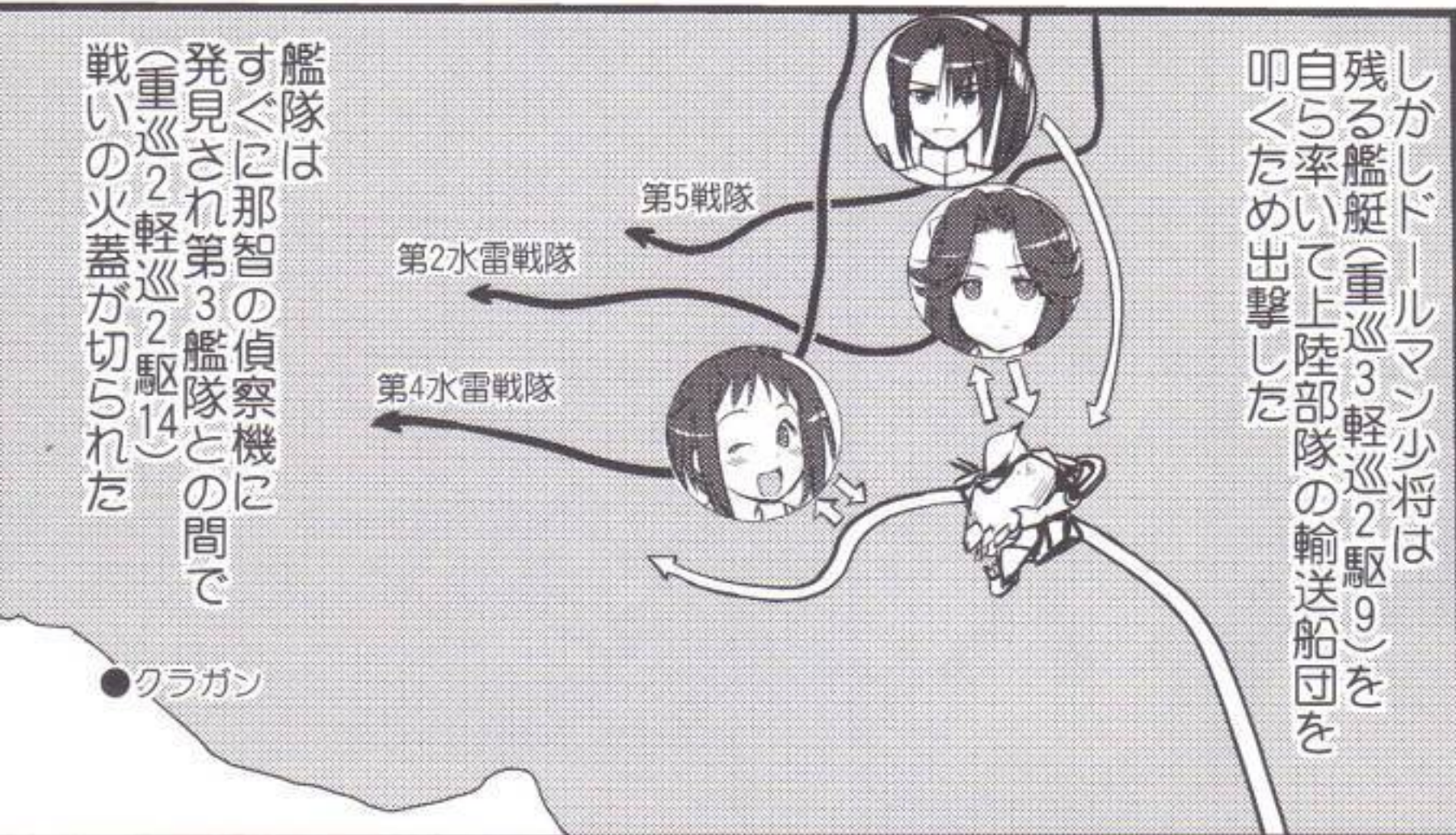
一航戦・二航戦はセレベス島で補給を行った後

セレベス島

スターリング湾

2月25日ジャワ方面へ向かった

ジャワ島



うーん
水柱が上がらない
全然当たらないね

とにかく撃つ
しかないっばい

みんな何を
チンタラ
やってんのよ!

どきなさい!

第9 駆逐隊の朝雲・峯雲は
5kmまで近づいて雷撃
そのまま反転せずに突っ込み

距離3kmで
駆逐艦エレクトラ
エンカウンターと撃ち合った、

朝雲は大破したものの
エレクトラを撃沈した

どう
後ろに逃げてちゃ
ダメなのよ

情勢不利と見た
ドールマン少将は
体勢を整えるために
一旦戦場を離脱させ南下
損傷や燃料不足の艦を
スラバヤへ戻した

それから残った艦で
輸送船団を叩くため再び
海岸沿いを西進した

しかし運悪く
味方の機雷に触れて
駆逐艦ジューピターが沈没
あわてて北へ
進路変更した

深夜0時

那智姉さん
また
向かって
きました

我々に夜戦を
挑むつもりか?
上等だ

北上中に
昼の戦いの生存者を
発見し救助した
駆逐艦エンカウンターも
スラバヤへ引き返した

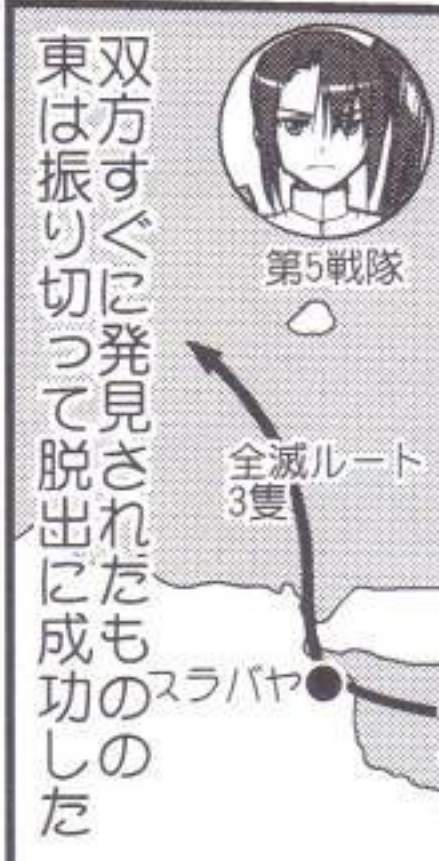
遂に4隻となったABDA艦隊と
那智・羽黒の同航戦での撃ち合いが
始まり 距離12kmで密かに
発射した魚雷12本が
旗艦デ・ロイテルとジャワに命中
2隻は沈没した

ヒューストン・パースは
私達に構わずバタビアへ
脱出しろ

これがドールマン少将の
最後の通信だった

ヒューストン・パースは
夜戦の勝利で万歳をしている
日本軍の隙を見て脱出に成功
西のバタビアへ向かった

翌日 司令官を失った
ABDA残艦は
ジャワからの脱出を決意
2手に分かれインド洋と
オーストラリアへの
突破を図った



第5戦隊は昨日から続いた
戦闘に疲れていたため
援軍を要請

第16戦隊 足柄・妙高
第6 駆逐隊が敵の進行方向
から駆けつけた

2つの部隊で挟み撃ち
同航戦の形になり

重巡エクスター
駆逐艦エンカウンターは
砲弾1500発、魚雷30本以上の
集中砲火を受け沈没した

一隻だけ必死でスコールへた
逃げ込み集中砲火から逃れた
駆逐艦ポープだが

ウチの出番やな

今度は龍驤に発見され
爆撃の至近弾で船のた
コントロールを失った



そこへ第16戦隊と
第16駆逐隊が追いついて
砲撃しポープは沈没した

スラバヤ沖海戦



一方
前日の夜戦から
バタビアへ逃れていた
重巡ビューストンと
軽巡パースも

バタビア●



第5水雷戦隊

ジャワを離れ
セイロン島の英東洋艦隊の元へた
脱出しようとしてバタビアを出港した

これを哨戒中の
第11駆逐隊 吹雪が発見

敵巡洋艦
発見!

追尾します



この逃走中2隻は偶然
日本軍輸送船団の一部を発見
接近して攻撃態勢を取った
吹雪の連絡で駆けつけた
駆逐艦は船団を守るため
次々に煙幕を張った

味方の煙幕のせいで
こっちも見えない
……

構いません
煙幕の中には居るんだから
撃ちなさい!



その後
第7戦隊 三隈・最上の
重巡部隊も到着
集中砲火が始まった

逃げ切れなくなった
ビューストン
パースは40本の雷撃と
多数の命中弾を受け沈没した

バタビア沖海戦



ところでこの海戦で
闇雲に発射された魚雷が数本
味方の輸送船団を直撃
何と攻略軍司令官の
今村均中将の乗船も含め
数隻を撃沈してしまった

重油の海に3時間投げ出された
今村中将はしかし
謝罪に訪れた艦達を
快く許した

よく敵を
倒してくれた

米軍の魚雷で
やられたと
報告しておこう



こうして
ABDA艦隊は壊滅した

後にニミッツ元帥は
圧倒的な日本海軍と戦った
ドールマン少将をこう讀えた

ABDA艦隊は
結局時間稼ぎの
役にも立たなかつたが
逆境においてこそ
その人の真価は
明らかにされるのだ



海戦終了後 第3艦隊
高橋司令官の指示で
海域の救助活動が
行われた

この娘
まだ生きてる
電手伝いなさい!

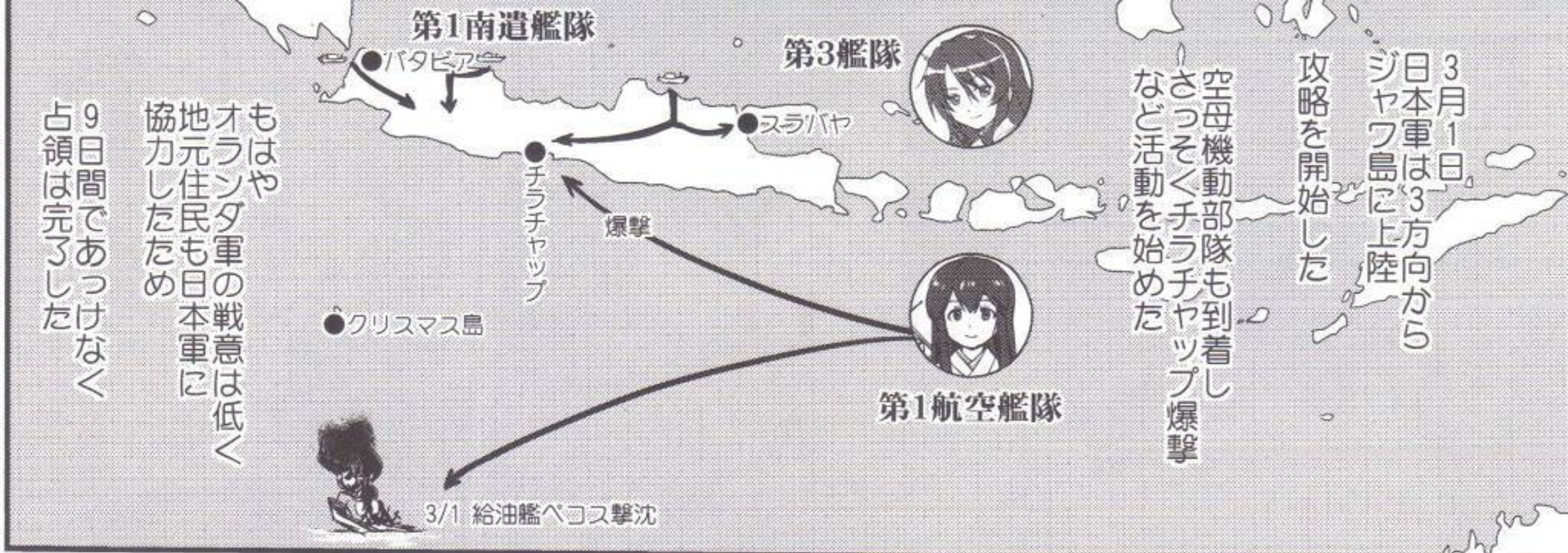
うん!



雷 そんなの
放っておきなさい
潜水艦に狙われるわよ

そうはいかないわ
昨日の敵は今日の友
なのよ!





ジャフ攻略も終わり
空母部隊は再びセレベス島
スターリング湾に帰投した



面目ない
すぐに直して
戻ってきます



加賀は
怪我した足の修復のため
一旦内地へ戻ることとなった



何です
その反応は



なぜここに!?

ゲッ
一航戦!



どうですか
訓練の調子は?



何と言っても
我が国で最も能力の高い
空母はあなた達なんですから



……
少しですか

そうでなくては
困ります



あ……

戦艦から改造された
私や赤城さん
軍縮条約の条件に
縛られた二航戦と違って

何の制約もなく
最善の設計をされた
あなた達こそ
一航戦の名を背負うに
相応しい空母です

加賀……さん

もっとも
今のあなたに負ける気は
全くしませんけどね

なぜだか
分かりますか？

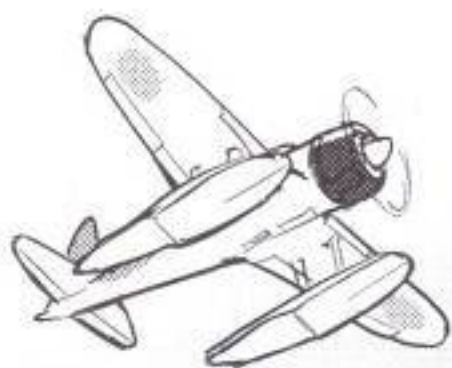
それは私の
航空隊の方が

練度が
上だからです

空母の戦力は
一にも二にも航空隊に
掛かっています

私達はそれを
有効に運用するための
存在に過ぎません

もし
パイロットの訓練を疎かにし
十分な練度がないまま出撃させ
その命を軽視するような
時が来たら



その時
私達空母の力も
急速に失われる
ことでしよう

やりますよ

死にたく
ないですから

最後の一言は
聞かなかったことに
してあげます

開戦から四ヶ月

戦局は東と南が
概ね片付いたので

東⇨

西⇨ 南⇩

今度は西へと
向かった

インド洋

スターリング湾

インド洋へ後退した
イギリス東洋艦隊を
追撃するため

五航戦が再びセレス島へ
到着し空母機動部隊は
インド洋へ向け出発した

同時に第1南遣艦隊も
通商破壊作戦のため
ベンガル湾へ
進出した

ベンガル湾
アンダマン諸島
ニコバル諸島

アンダマン諸島とニコバル諸島の
イギリス軍はすでに撤退し
3月23日に上陸部隊によって
無血占領されていた

ここは
イギリスの
流刑地

政治犯は
本国から
この刑務所に
島流しネ

やっぱり
米英人は
野蛮だ

アンダマン刑務所

4月5日 第1航空艦隊は
さつそくココンボ港を空襲
駆逐艦テネドス仮装巡ヘクター
などを撃沈した

英領インド

セイロン島
ココンボ

第1航空艦隊

しかし暗号の解読で主だった
戦力はすでに避難しており
戦果不十分と見た攻撃隊は
二次攻撃の要請を行った

空母では艦攻隊が魚雷から爆弾へ
交換作業を始めた

作業中に敵艦発見の報が入り
敵前で再び爆弾から魚雷への
交換が始まった

セイロン島
第1航空艦隊

すぐに艦爆隊を
出すべきです

第一報から約3時間
ようやく艦爆隊53機が
雷装中の艦攻隊を待たず出撃
たちまちの内にドーセツシヤと
コーンウォールの重巡2隻を撃沈し
再びチャールに衝撃を与えた

その後は3日間
敵を探すも見つからず

東洋艦隊
さーん♡

大英帝国が誇る
東洋艦隊さんはどこですかー
かくれんぼ止めて相手して
くださいー♡

4月9日 空母部隊は再び
セイロン島の今度は
トリンコマリ港を空襲した

第1南遣艦隊
商船攻撃中

第1航空艦隊

空母ハーミーズ

この時ようやく
退避中の敵空母
発見の報が
入った

空母部隊は待機していた二次攻撃隊の
艦爆85機を出撃させ

戻った一次攻撃隊への
雷装を始めた

その作業中に敵9機の
攻撃を受けるものの
迎撃と回避運動で被害はなかった

艦爆隊はわずか数分で
空母ハーミーズと
駆逐艦ヴァンパイアを撃沈

三たび繰り返された
グーとパーの戦い

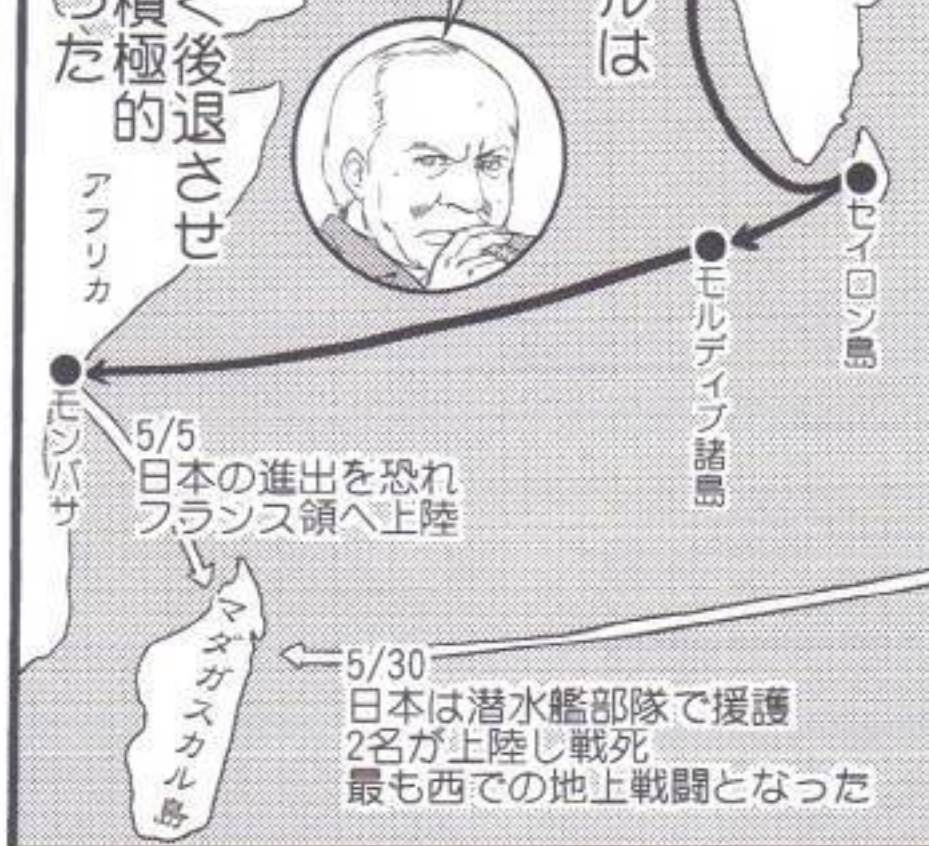
急降下爆撃の命中率は
8割を超えその攻撃力は
頂点に達した

セイロン沖海戦

戦艦群が空母に全く歯が立たないことを思い知ったチヤルは

日本の全く新しい攻撃にやられてはいるが、ヨロツバでもこんな敗北はなかった

東洋艦隊を大きく後退させ以後インド洋で積極的行動には出なかつた



もはや誰も止められない

世界最強の機動部隊 第1航空艦隊



ベンガル湾 通商破壊部隊も4月9日までには商船21隻撃沈8隻大破という大きな戦果を上げた



ここに開戦時計画の第一段作戦は完了した



バンザイ

バンザイ



勝った

日本は戦争に勝ったんだ!!



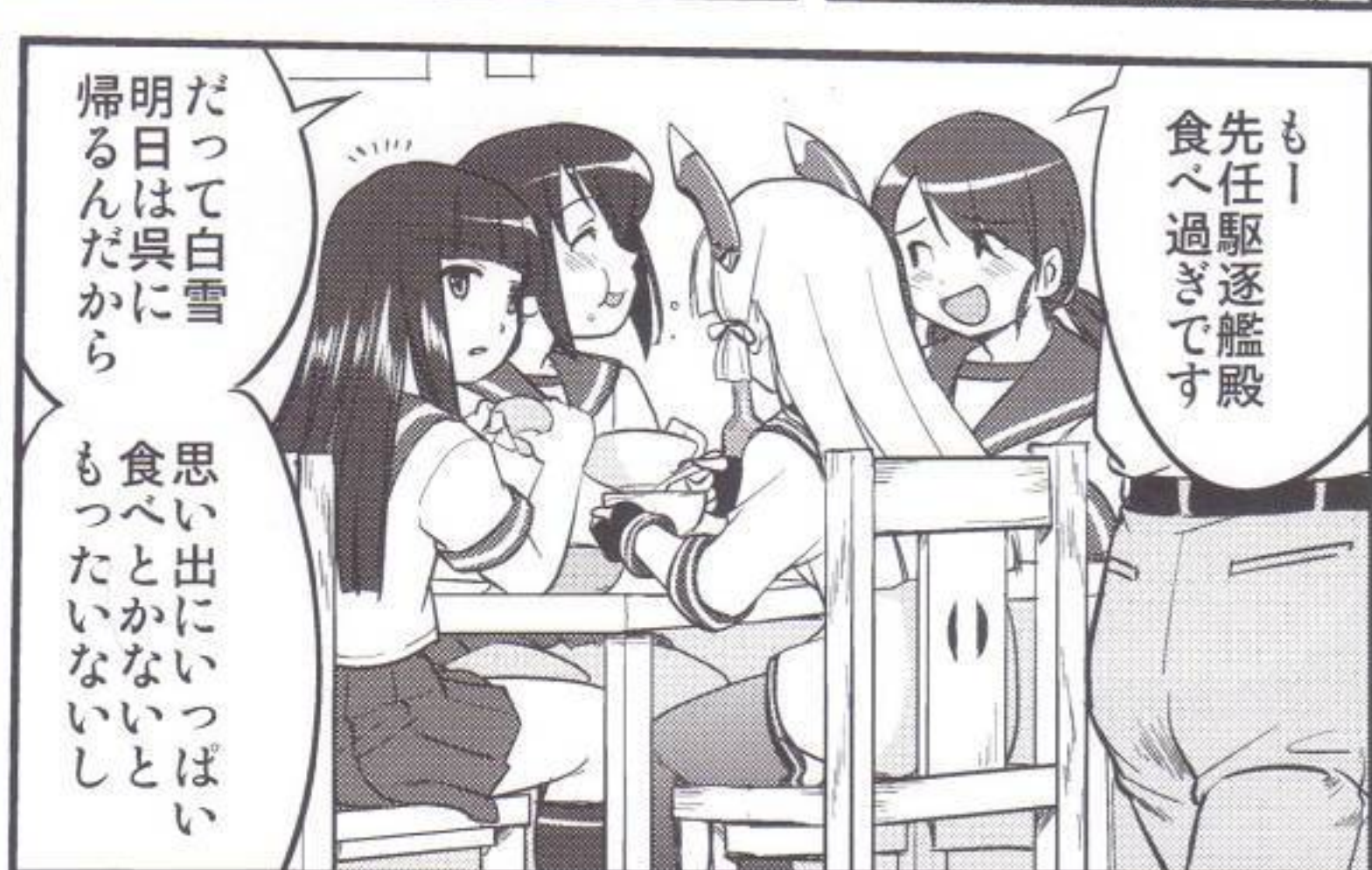
こんー
これもおいしい

カチャ

南国の
食べ物
はどれも
おいしい
ねー



あれ…
オランダ人
よね



もー
先任駆逐艦殿
食べ過ぎです

だって白雪
明日は呉に
帰るんだから

思い出にいつぱい
食べとかないと
もったいないし



あ
吹雪さん

カチャ



カチャ



ジャワで軍政を始めた
今村將軍は寛大な占領地政策で
治安維持と現地住民の慰撫に努め
敵国人でも民間人であれば
自由に外出を認めた



ガール

サンキュー



プ
プ
リリーステイク
サム…



あの…
一つどうですか？
おいしいですよ



後に
南方の兵士達は
こう謳った

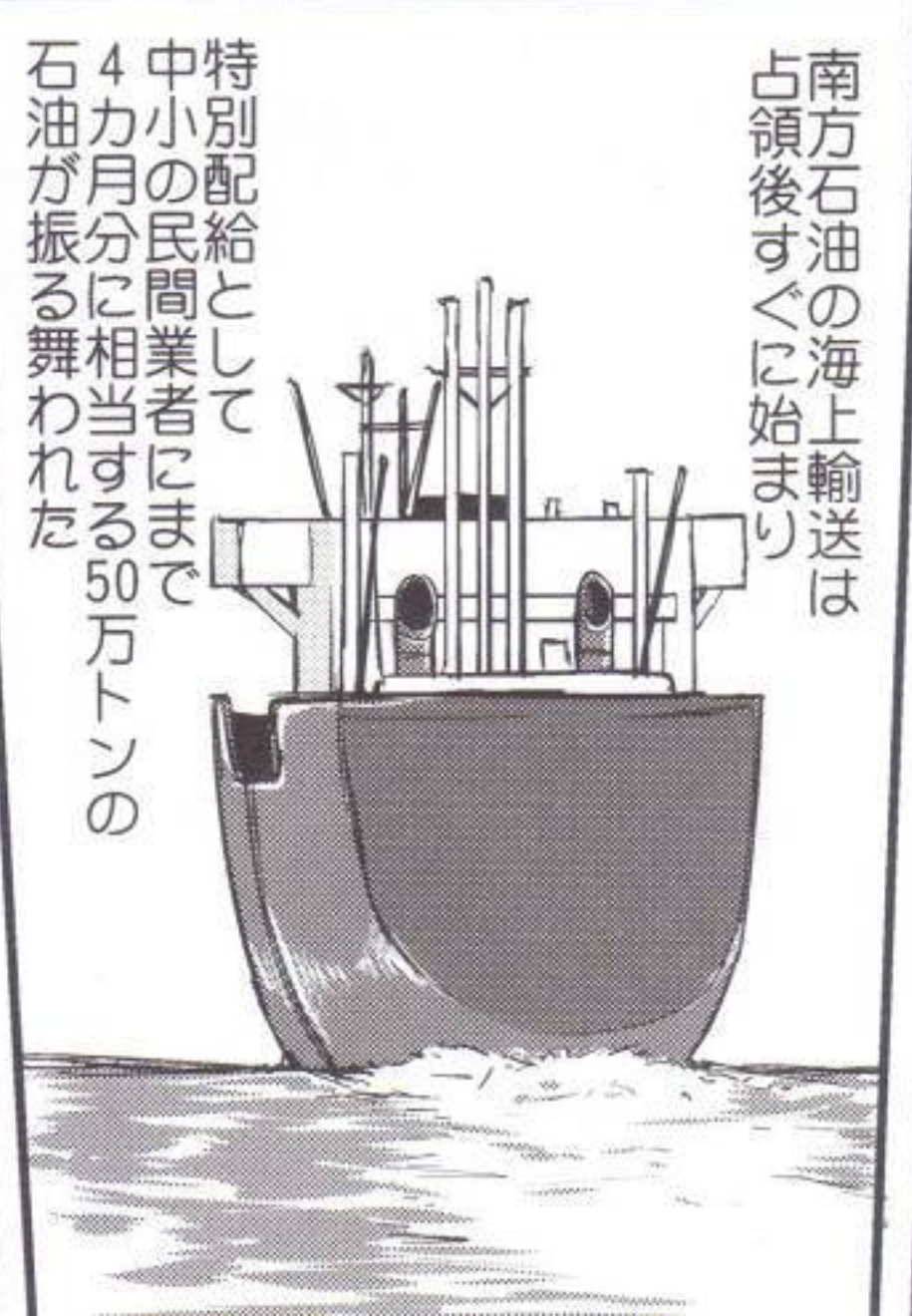


ジャワは天国 ビルマは地獄 生きて還れぬニューギニア



東條首相は
予想以上の
事態の推移に

自信を
取り戻している
ように見える



特別配給として
中小の民間業者にまで
4カ月分に相当する50万トンの
石油が振る舞われた

南方石油の海上輸送は
占領後すぐに始まり



日本では
戦勝祝賀式が行われ
提灯行列が
町を練り歩いた

米英日の軍艦保有比率は

5:5:3



ワシントン軍縮条約

1921年
第一次世界大戦後の世界的軍縮の
機運の中主要海軍国の間にも
条約が結ばれた



米英日の軍艦保有比率は

10:10:7

条約を結んだ濱口総理は
翌年「天皇の統帥権を犯した」と
右翼の青年に銃撃されて死亡した



ロンドン軍縮会議

不平等条約とする艦隊派に
マスコミと世論も同調する中
1930年
より包括的な軍縮条約が艦隊派の
猛反発を押して締結された



海軍はこの条約を
不平等だと非難する『艦隊派』と
逆に米英を抑えるものだと
歓迎する『条約派』とに分かれた

条約に従い予算を
抑えられたこともあり
艦隊派は政府が軍事に関わる
条約を勝手に決めたのは天皇が持つ
『統帥権』の侵害であると非難した



1935年
条約の期限切れに
第二次ロンドン軍縮会議が
予定されたが

軍部に押されて各国平等を求めた
日本の主張は入れられず
日本は条約を脱退した

そして海軍事情に明るい政治家
カール・ヴィンソンの元で
第一次海軍拡張法が作られ成立した

両洋海軍の父
カール・ヴィンソン



一方アメリカは中立政策もあり
それまで条約枠の65%程度しか
使っていないが海軍出身の
ルーズベルトは日本の増強計画を
見て懸念を抱いた

海軍はすぐに条約内での建艦に
取り掛かり枠の95%まで使い切った
30年 ①計画(39隻+航空隊14)
33年 ②計画(48隻+航空隊8)

制限なしの
軍拡競争が始まった

36年 ③計画(66隻+航空隊14)

38年 アメリカ
第二次海軍拡張法
(第二次ヴィンソン案)

39年 ④計画(80隻+航空隊75)

40年 アメリカ
第三次海軍拡張法
(第三次ヴィンソン案)

40年 ⑤計画(55隻)

日本の国家財政は大きく圧迫
されていた

その頃
ヨーロッパでは戦果が拡大し
ナチスドイツがパリを占領



大西洋では
ドイツ海軍の水上艦艇と
Uボートが猛威を振るいはじめ
アメリカの同盟国イギリスは
窮地に陥っていた

ここでアメリカ海軍の
作戦部長スタークは
事態を一挙に打開する
法案を作成した



1940年7月 第四次海軍拡張法 (スターク案)

別名 両洋艦隊法 Two-Ocean Navy Act

戦艦7 空母18 大型巡洋艦6
巡洋艦27 駆逐艦115 潜水艦43
(合計133万ト) 航空機1万5000機

43年から46年までの4年間で
世界3位の日本海軍(147万ト)
に匹敵する規模の艦隊を
次々に竣工させ

太平洋と大西洋をまたぎ
地球の北半分での
アメリカ海軍の支配力を
決定的なものにしようという
恐るべき計画であつた

来年から



1943:
Stark's Two-Ocean Navy
for 1943-19

提灯行列は
見に行かないのか?

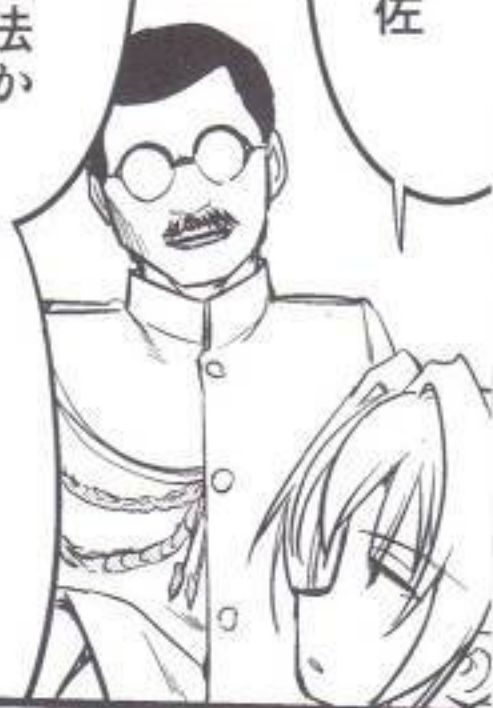
熱心だな
不知火



田辺少佐

また
両洋艦隊法か

あまり深刻に
なることも
ないだろう
計画なんてものは
予算獲得を睨んで
大風呂敷を広げる
ものだ



日本の兵器生産力が
こう上がっていくと
すると

アメリカは
こう上がっていくと
いうんだろう?

そんな馬鹿な
事があるか!



それに我が方も
すでに対抗策は
打っている

41年 ⑤計画(159隻+3458機 65万ト)

④計画(293隻 30万ト)

③計画(潜水艦33隻)



これ…実行できると
思いますか?

ハハハハだよ
ハツタリには
ハツタリ返して

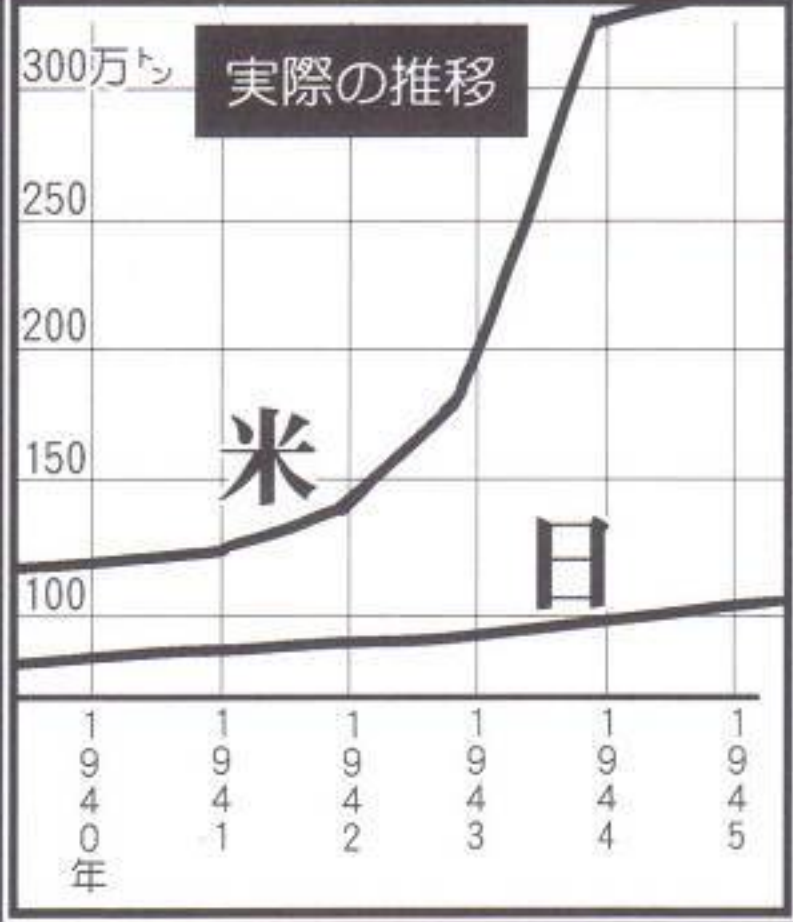


それにしても
ある程度の戦力を増強
してくるのは確実だ

第6艦隊の潜水艦には
漸減作戦を頑張って
もらわないとイカン



実際の推移



※独伊海軍が意外と英だけで何とかなったので
両洋艦隊は殆どが日本へ向けられた

吹雪ちゃん！

わあ

睦月ちゃんも
横須賀戻って
たんんだ！

あ…
睦月ちゃん
それって…

軍海國帝本

うん…
如月ちゃん
やられちゃった

始まってすぐに
グラマンに

そっか…

これから
ご家族に会って
お話するの

じゃあまた
後でね！

吹雪ちゃんも
久しぶりにご家族に
会うんでしょ？
楽しんできてね

ん…

故海軍艦娘如月

おかあさん
兄ちゃん
こっちこっち！

軍海國帝本

おやまあ
立派になっちゃって

へへへ…

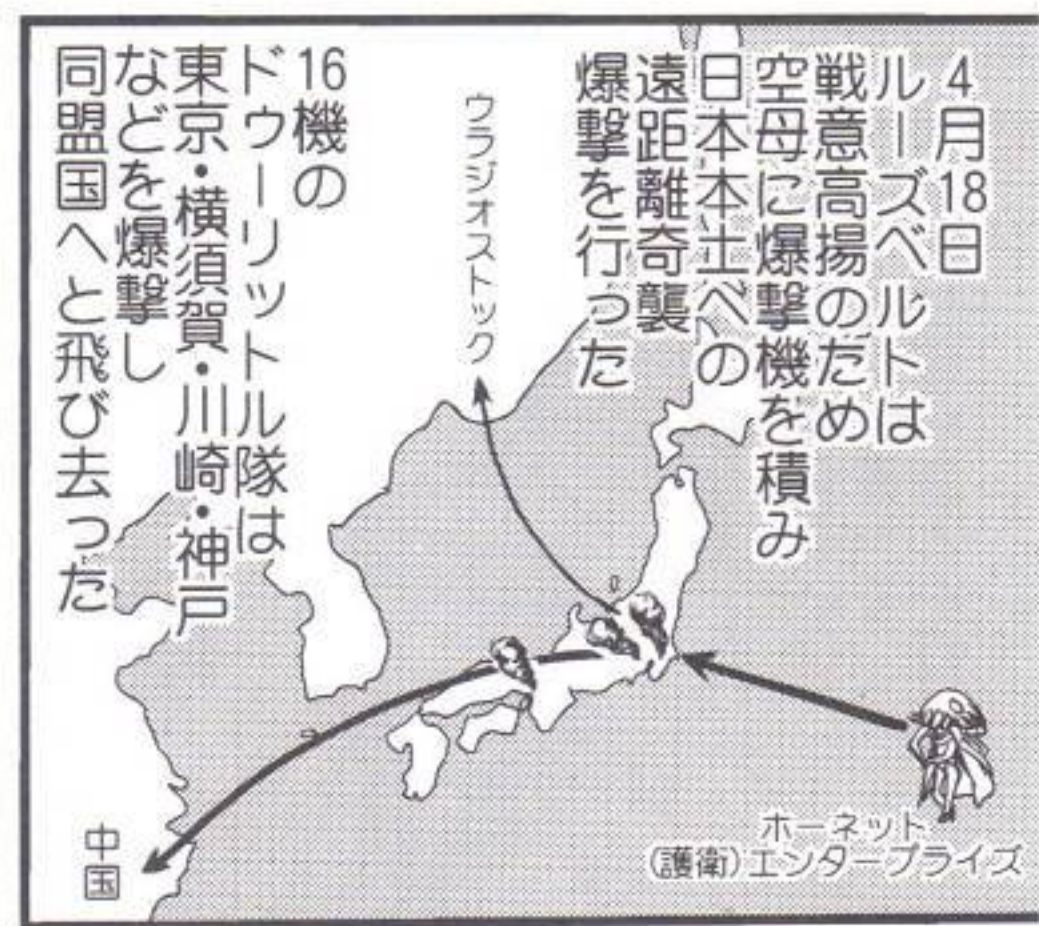
吹雪
戦争は楽勝らしいな
いいよな金貰って
外国や南の島とか行けて

楽勝なんか
じゃないよ
みんな頑張って
戦ってるべ！

んだども
ラジオでいっても
大勝利って言ってるべ

軍海國帝本

イラッ



どう
吹雪ちゃんも
11駆逐隊の娘たちと
いろいろやってる？

やってない
やってない！
そんな娘達じゃないし

そうねー
考え込んでるじゃう
娘はダメよね

吹雪ちゃんみたいにおいしいとか気持ちいいで誘いに乗ってくれる娘が好き

バカなことかな？

ホラこれ
如月ちゃんが使ってたの
大きいでしょ

遺品に
貰って来ちゃった
供養してあげようよ

ええ
大き過ぎるよ...

まかせて
まかせて

吹雪ちゃんの
ツボなら
良く知ってるから

あ
千人針！

うん
お母さんが
持ってきてくれて



睦月ちゃん
大胆になつたなあ
付き合ってる
私も私だけど...

あ
あんなとこと
ホク口が...



吹雪ちゃん

私にも
入れてー

さあ

先に相手を
イカせた方が
勝ちよ



やん...や
んバイ

吹雪ちゃんに
目の前で全部
見られてると思うと
イツチャイそう



ま...負ける
わけには







あ…こ
こんにちは

スゴイ美人
誰だろ…?



オー
よそよそしいネ
ブツキー

金剛さん!



金剛さん
失礼します



あッ



赤城さん!



誰も
戦艦を認めて
くれなくなったの
デース!!



Damn!
どいつも
コイツも
空母空母!

あら
お久しぶり
吹雪ちゃん

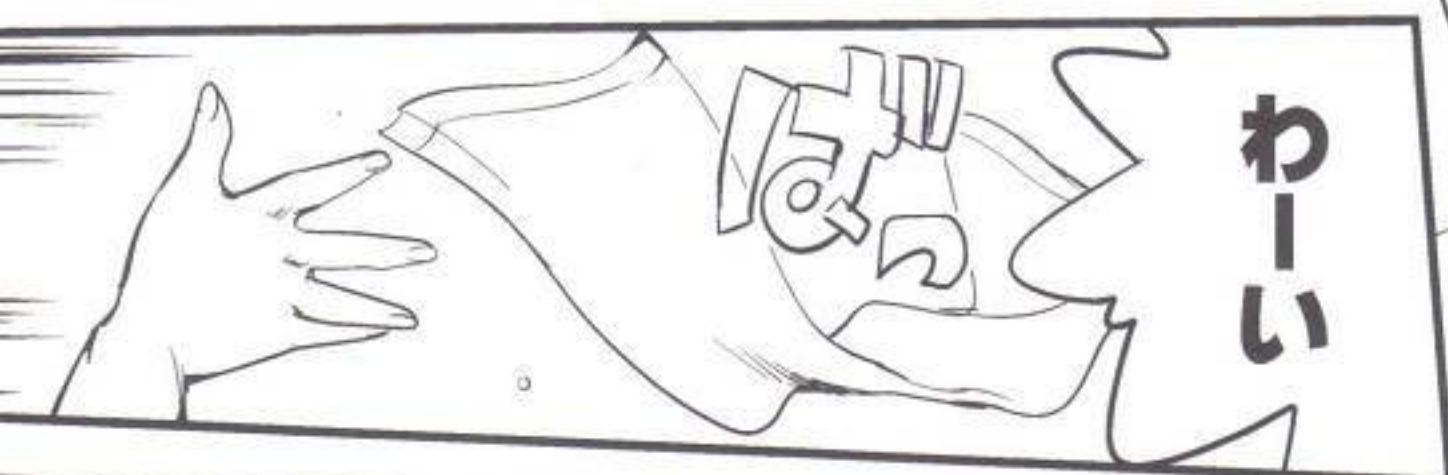
さあ
思いつき
飛び込んでおいで

え？



わーい

はっ



赤城さん
本当に
すごいです

ホントにホントに
米英の艦隊を
倒してしまっなんて！

言っただでしょう

相手が
イギリスだろうと
アメリカだろうと

空母は戦艦に
負けないって



はいッ





さて これから どうする？

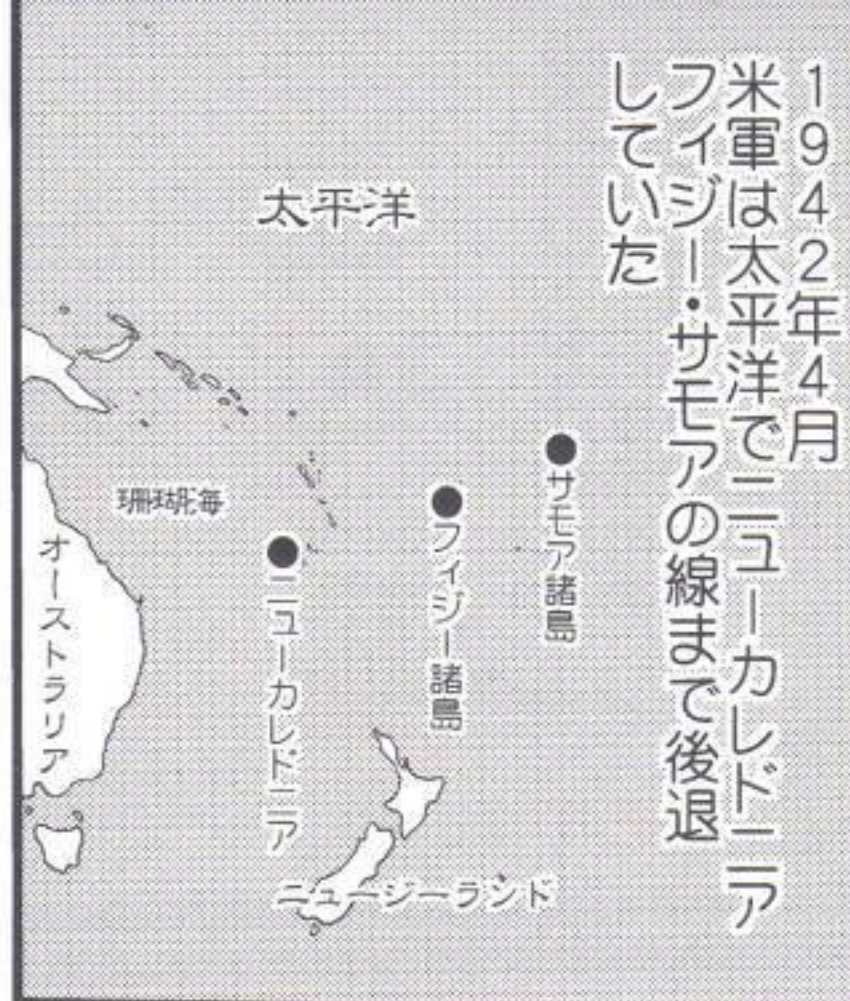
主導権は日本の側にあり

決戦部隊の
第1艦隊

南方攻略を終えた
第2艦隊

無敵状態の
第1航空艦隊

戦力が自由に動かせる状況だった



アメリカが
この程度で講和に
応じるはずがない

しかし連合艦隊司令部の山本は
三つの艦隊を集中してハワイ方面へ
再度の奇襲攻撃を主張し
まずはミッドウェー島攻略を提案した



だが丁度この時
ドゥーリットル隊による
本土空襲が行われ海軍は面目を
失い世論の非難に晒された

そのため
何か手を打つ必要が生じ
敵空母を撃滅するとういう山本の
案に同意せざるを得なくなった

これには大本営の
海軍軍令部も
陸軍参謀本部も
反対した

ミッドウェーを
取ったところで
目の前がハワイでは
維持できる自信がない

ハワイから敵が来たら
それこそ望むところ
決戦を挑み撃滅する

補給が
無理だとわかれれば
引き上げるまで

ハワイ作戦が
入れられなければ
長官を辞任する

真珠湾の時は
それで折れたが
今度はそうはいかん

海軍軍令部

陸軍

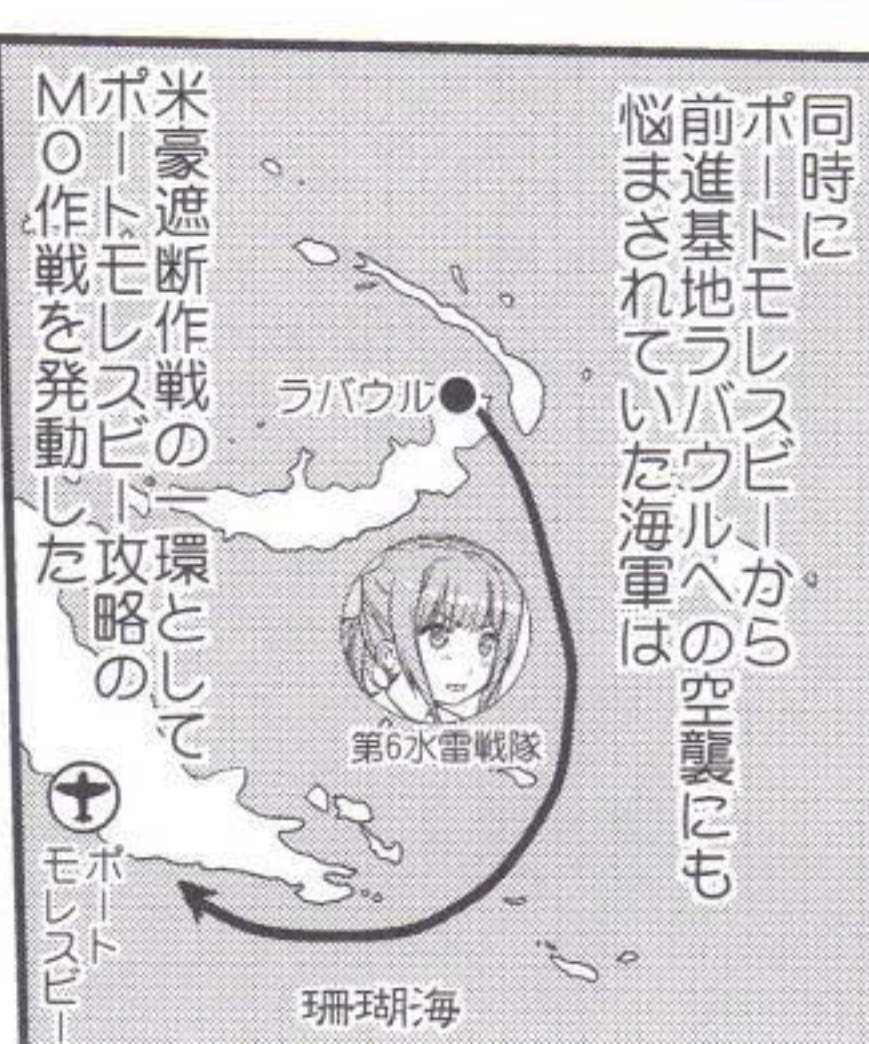


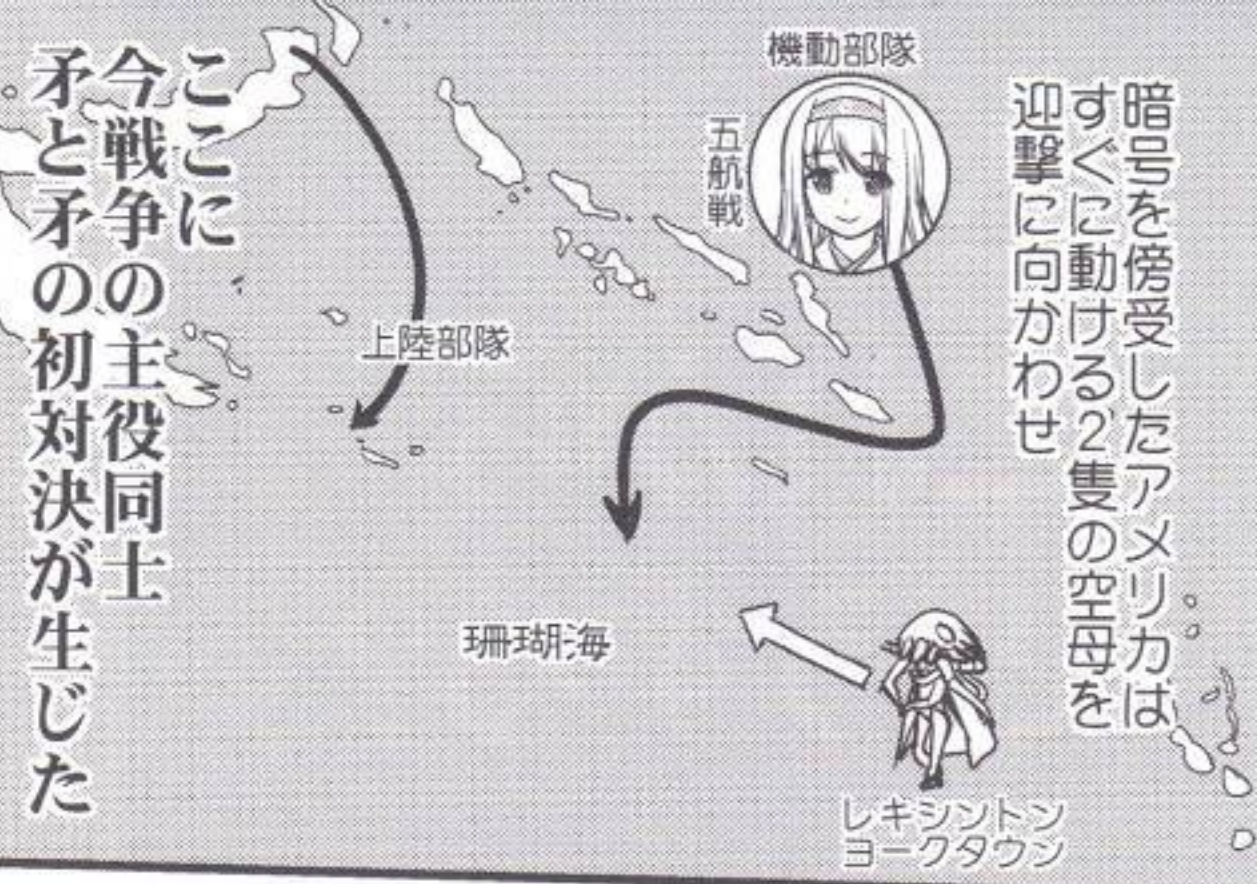
担当する第4艦隊司令官井上成美の
作戦を聞いて陸軍・南海支隊は
空母の護衛を要求した

8ノット(時速15km)の
輸送船で600kmも敵中を
進むのか、空襲を受け
たら全滅だ

空母の護衛が
なければ断る

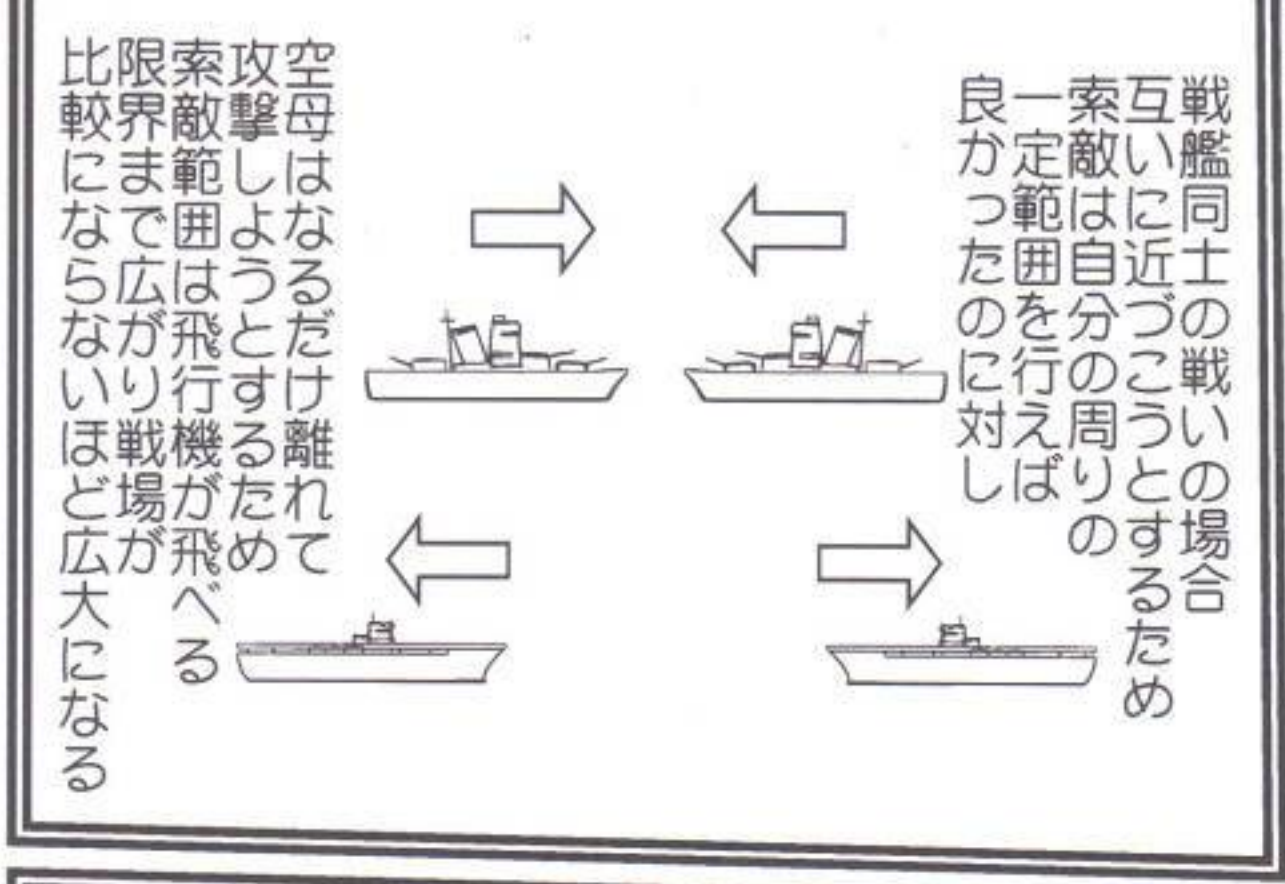
井上は第4艦隊に
新たに配備された
軽空母『祥鳳』を護衛に回し
さらに空母機動部隊の増援を要請した



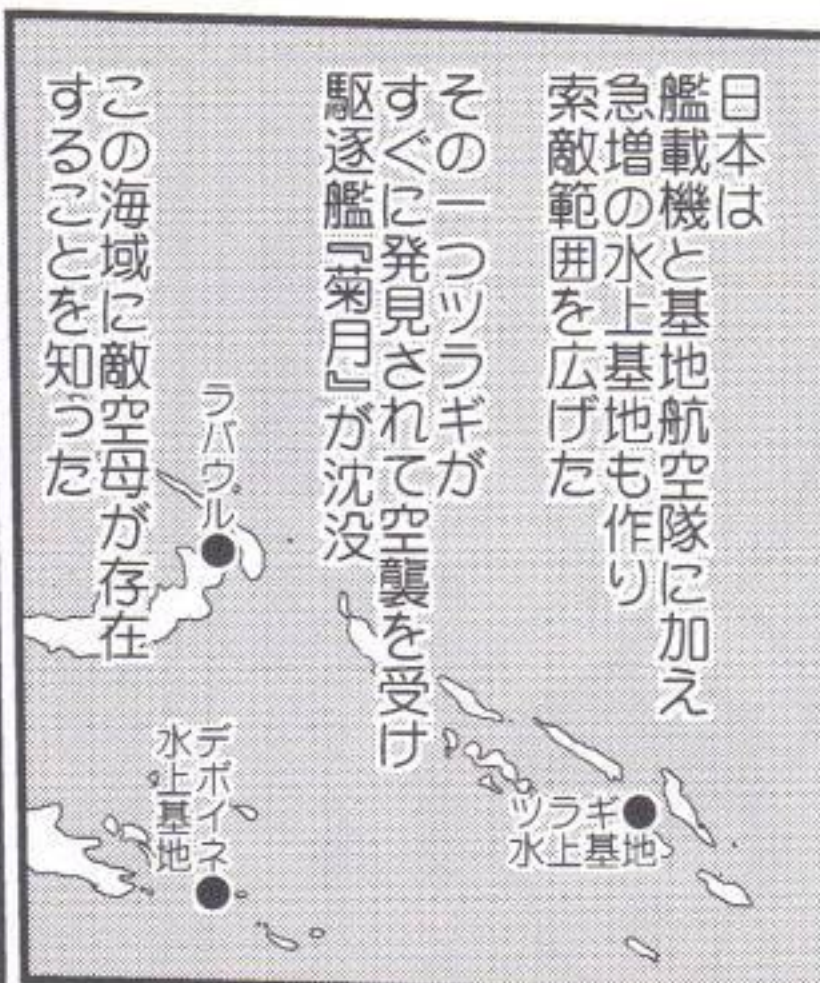


暗号を傍受したアメリカは、
すぐに動ける2隻の空母を
迎撃に向かわせ

ここに
今戦争の主役同士
矛と矛の初対決が生じた



空母はなるだけ離れて
攻撃しようとするため
索敵範囲は飛行機が飛べる
限界まで広がる戦場が
比較にならないほど広大になる

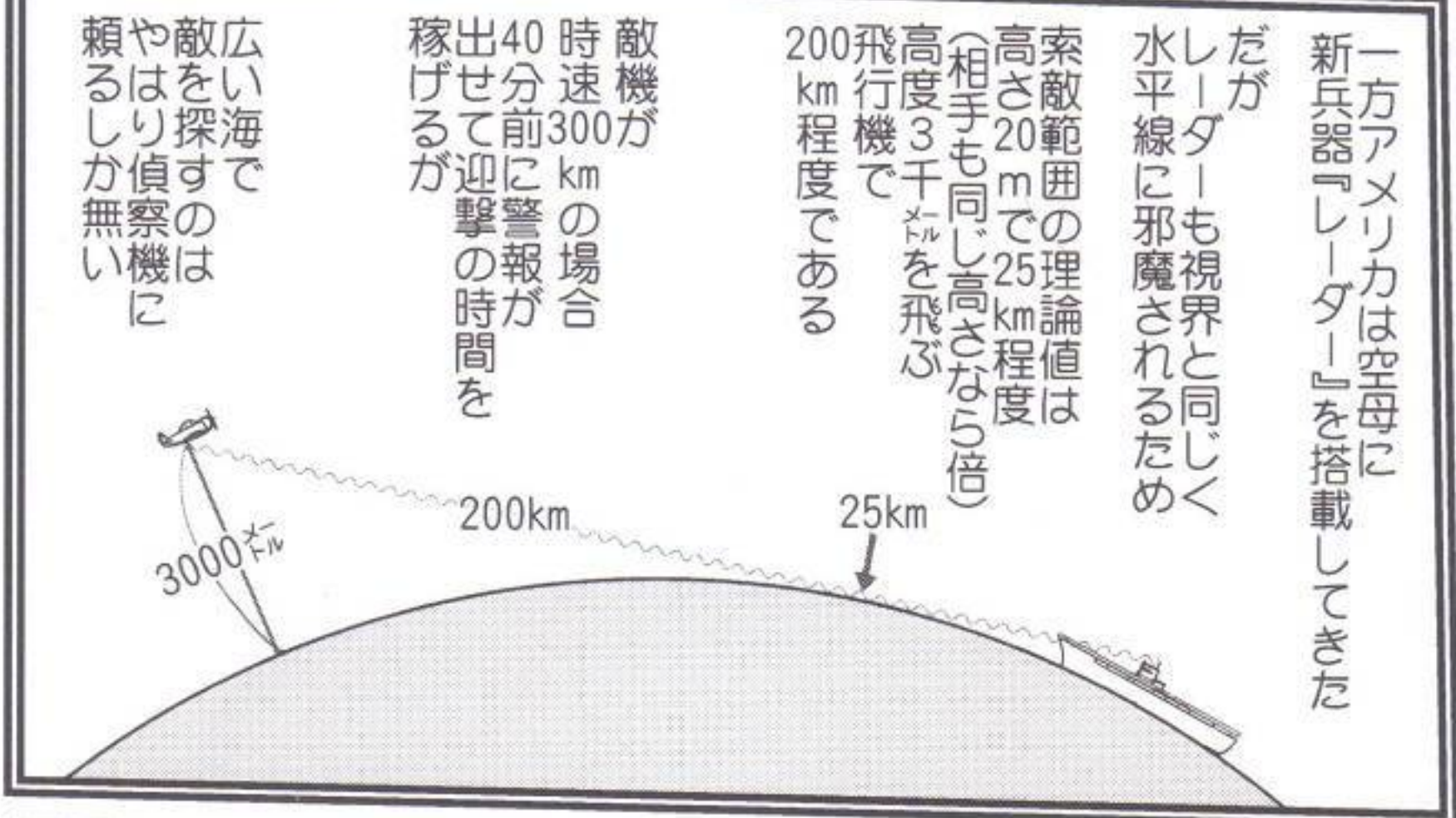


一方アメリカは空母に
新兵器『レーダー』を搭載してきた
だが
レーダーも視界と同じく
水平線に邪魔されるため

索敵範囲の理論値は
高さ20mで25km程度
(相手も同じ高さなら倍)
高度3千を飛ぶ
飛行機で
200km程度である

敵機が
時速300kmの場合
40分前に警報が
出せて迎撃の時間を
稼げるが

広い海で
敵を探るのは
頼りない
頼るしか無い



油槽艦『オースティン』
駆逐艦『ムス』
撃沈

空母だ
空母がいたぞ！



上陸部隊護衛中の
軽空母『祥鳳』
爆弾13発 魚雷7本という
袋叩き状態で沈没



祥鳳がやられたため
上陸部隊は珊瑚海への突入を
一時中止し反転した



しかしこれは
レーダーで補足され
待ち伏せした敵直衛機に
27機中9機が撃墜され失敗
優秀なパイロットを
失うだけの結果となつた
視界が効かない時のレーダーの
威力を示した戦いとなつた

翌日
昨晩の戦いですでお互い
30分の距離にいると知った双方は
夜明けと共に
全力出撃を行った

米艦隊は空母を中心に
リシグフォーメーション
を取り対空砲火を
同方向に集中させた

猛烈な対空射撃と
直衛機の防空戦を
受けながらも
艦爆・艦攻隊は
果敢に攻撃し

ヨークタウンは
甲板に爆弾1発を受け
中破

レキシントンには
爆弾2発魚雷2本が
命中し後に沈没

日本側は
各艦長の裁量が大きく
隊列はバラバラで距離も
離れていた

敵の攻撃を受け
瑞鶴はスコールの中へ
逃げこんで無事だったが

遅れた翔鶴は集中的に狙われ
甲板に爆弾3発を被弾し中破

3ヶ月の修理が必要となった

珊瑚海海戦

瑞鶴は甲板が使えなくなった
翔鶴の飛行隊も収容した後
北上し戦場を離れた

連合艦隊司令部は北上せずに
敵を追撃して止めを刺すよう
命令したが、
すでにアメリカ艦隊も
撤退していた

五航戦と
第4艦隊司令官の井上は共に
敢闘精神に欠けていると非難された

空母同士の戦いには
勝ったものの被害も大きく
MO作戦は延期

南海支隊は
海路でなく陸路から
ポートモレスビー攻略を
目指すこととなった

そして
またしても作戦を
失敗させた井上は次の異動で
内地の学校長勤務となった

ちなみに艦船への航空攻撃では
戦果の客観的確認が難しく

大本営発表
大空母2隻
駆逐艦1隻
給油艦大破
航空機98機撃墜



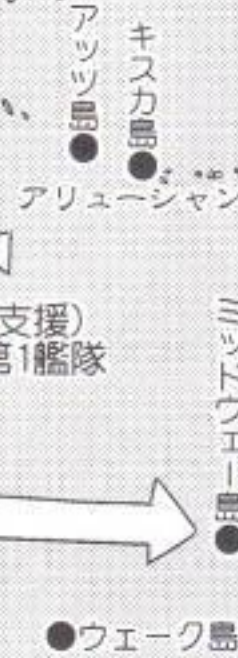
海軍省発表
撃沈25隻

日米ともに
攻撃隊の報告のまま過大な
戦果が積み上げられ発表された
この傾向は大戦中続くことになる

MO作戦は失敗に終わったが
海軍の関心はすでに
ハワイの大作戦に向いており
大きな関心は払われなかった

さてミッドウェー攻略は決定したが
軍司令部は陽動も含め北方
アリユンシヤン列島の攻略も
同時に行うこととし
第1艦隊は北方での敵艦隊出現
に備えてその方面へ進出させる
こととなった

5月5日
永野軍令部総長より
大海令18号が発せられ **同時奇襲**
ミッドウェーとアリユンシヤン
攻略の大作戦が開始された



アメリカは暗号解読によって
これらの動きを掴み
傷ついたヨークタウンを72時間の
応急修理で前線へ戻した

第16任務部隊
ホーネット
エンタープライズ
第17任務部隊
ヨークタウン

そして動員可能な正規空母
全てをミッドウェーへ投入し
迎え撃つ体勢を整えた



6月4日に先遣隊の潜水艦部隊が奇襲を知って敵が駆けつけるルートをへの哨戒線を展開したが米空母部隊の動きは早くすでに2日前に通過した後だった



しかし連合艦隊は

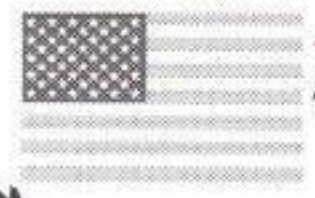
奇襲であり尚且つ過剰なほどの戦力をつぎ込んだ作戦成功に自信を持っており

6/2(予定) 5つの散開線

第16任務部隊
第17任務部隊



おしる
関心は島の
占領後にた
向いていた



ミッドウェー島

6/5~6 航空勢力撃滅

その後艦隊決戦

第1航空艦隊

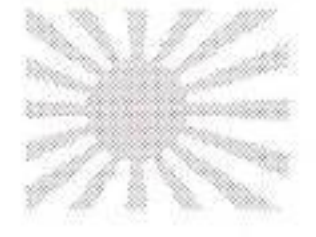


①

③



連合艦隊直率
第1艦隊

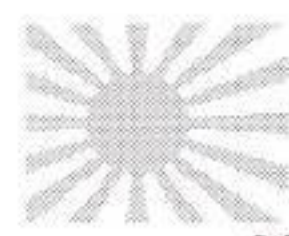


第2艦隊



②

6/7 上陸占領



第6艦隊

アリューシャン方面

はいやー



6月4~5日
第5艦隊と合流した
四航戦「龍驤」「隼鷹」は
ダッチハーバー基地を攻撃

ダッチハーバー

6/7 キスカ島

6/6 アッツ島

上陸部隊は予定通り
アッツ島・キスカ島を
無血占領した



第5艦隊



第1水雷戦隊



四航戦

ミッドウェー方面

6月2日



スゴイ

ゴオオ

連合艦隊直率の
戦艦部隊
初めての出撃だ



でも主力なのは
私達の方でいいの

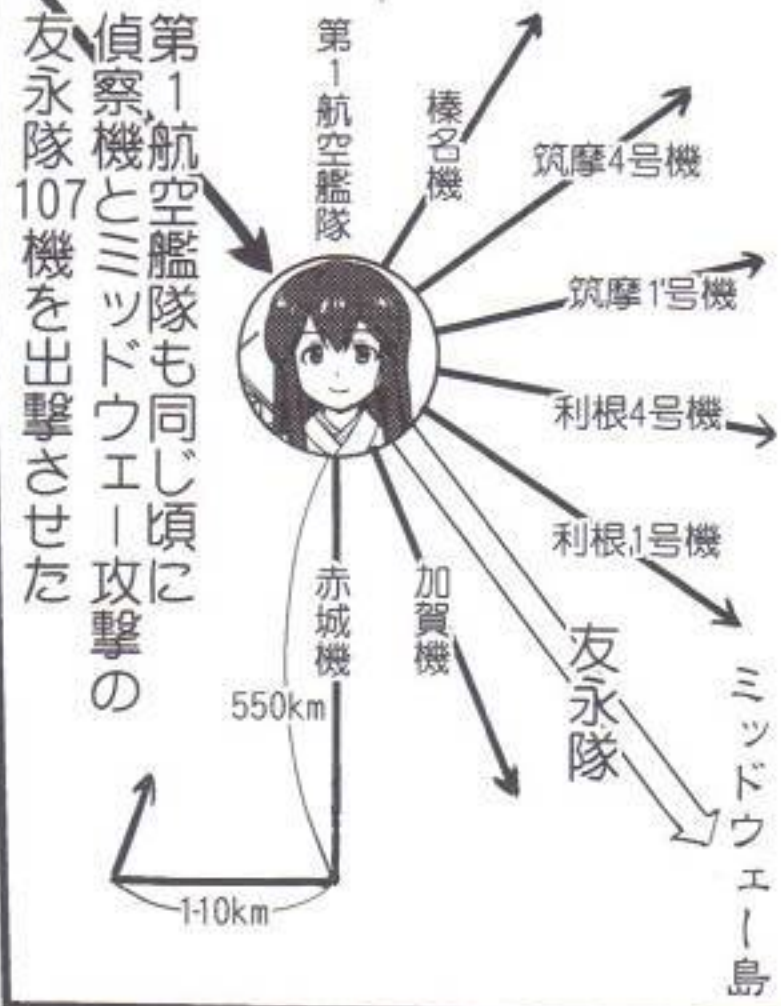
吹雪ちゃん達に
出来ることは
いかなる犠牲を払っても
私達空母を守る事なのよ

気に入らん
この楽勝ムード

戦艦の奴ら
ヘラヘラしや
がつて



現地6月4日 4時30分(夜明け30分前)
ミッドウェー基地から哨戒艇(15分前)
ヨークタウンから偵察機隊が発進



第1航空艦隊も同じ頃に
偵察機とミッドウェー攻撃の
友永隊107機を出撃させた

5時30分 米哨戒艇が近づいてくる
日本の空母部隊を発見

ミッドウェー基地航空隊は
387機の戦闘機を迎撃に残した
機体の攻撃機を向かわせた

6時15分
友永隊がミッドウェー島へ到着
空戦で迎撃機を壊滅させたが
飛行場はすでに空になっていた

40分の間
施設などへの攻撃を行った後
戦果は不十分として
第二次攻撃の要ありと打電した

一方 基地から連絡を受けた
エンタープライズと
ホーネットは7時から117機の
攻撃部隊を次々と
出撃させていた

8時30分には
偵察機隊を收容した
ヨークタウンも35機を出撃させた

一次攻撃隊から要請を受けた
空母では待機中の二次攻撃隊へ
爆装への交換作業が始まっていた
またか…
奇襲は成功して近辺に
敵はいないという判断だった

しかし7時28分
偵察中の利根4号機から
「敵らしきものの10隻発見」の
報が入った

船がいるの
ですか?
艦種の確認を
求む!

敵の船が見つかった
ようです

爆装への
交換は一時
中断してください

7時55分頃から
ミッドウェー基地を出撃した
米軍機が襲ってきたが
数が少ない上護衛機もなく
ゼロ戦の迎撃で次々撃墜された
これで
基地航空隊は壊滅した

8時30分 利根4号機は
「敵はその後方に空母らしきもの
一隻を伴う」と打電した ※ホーネット
だが位置情報を誤り
実際より遠く伝えてしまった上
次の機への偵察エリア引き継ぎも
失敗してしまった

空母です!
敵に空母が
いるようです!

同時刻8時30分 第一次攻撃の
友永隊が戻ってきた

赤城さん!
空母となれば
一刻も早く
攻撃しなければ!
爆装のままでいい
行かせましょう!

友永隊は
燃料切れ間近です
敵はまだ遠いので
收容を先にいきましょう
その間に攻撃機を雷装へ
交換します

それに
戦闘機にも燃料と弾薬を
補充しないと攻撃部隊の
護衛機が不足してしまいます

だが9時20分 收容完了10分前に
米空母の雷撃隊が次々と到着し
攻撃を開始した

敵機
また来ました

9時20分
ホーネット雷撃機14機
全機撃墜

9時50分
正シタプライズ雷撃機14機
10機撃墜



10時10分
ヨークタウン雷撃機12機
前方を先行していた飛龍を
集中攻撃するも
10機撃墜



チツ
次から次へと！
どこから湧いてるんだ

全員無事です

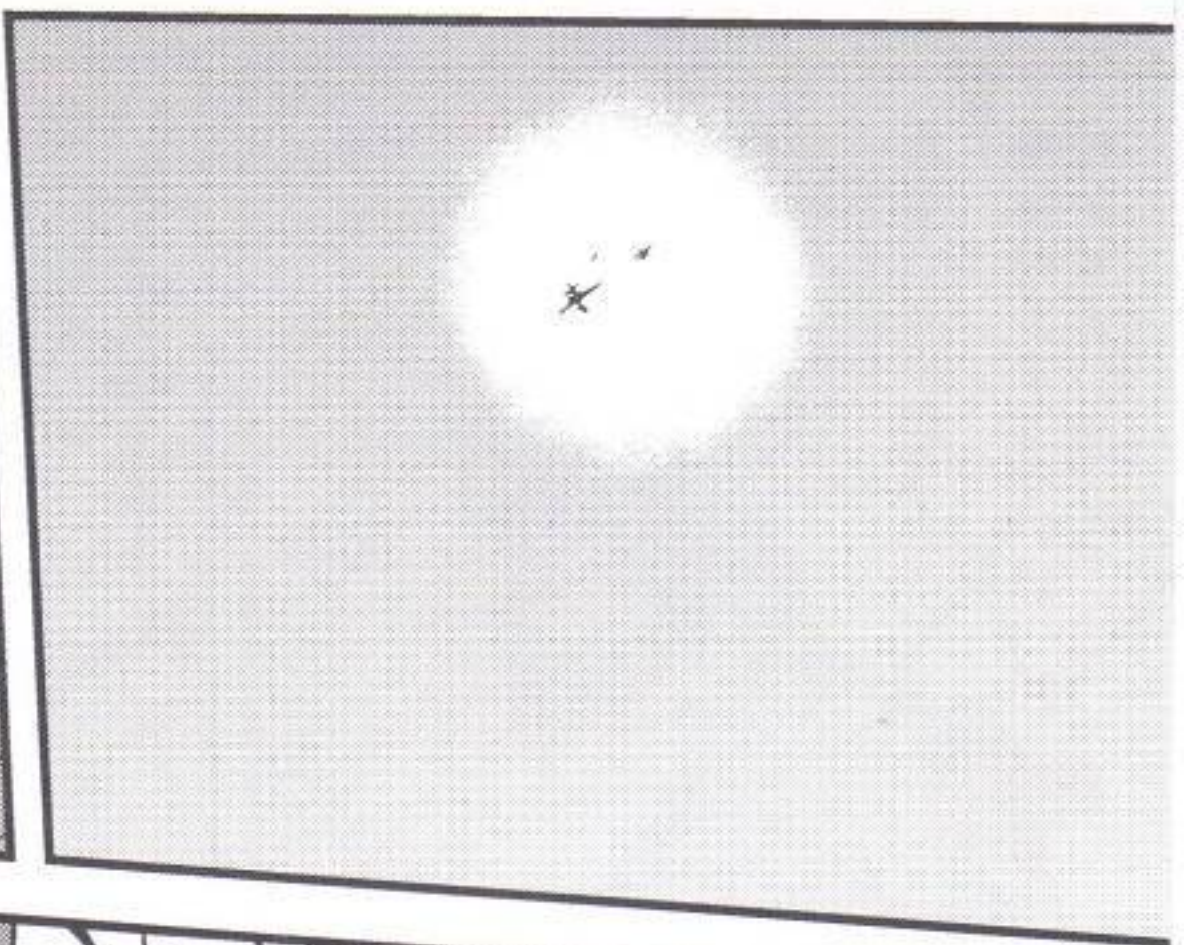
何とか被害なく
凌ぎましたか

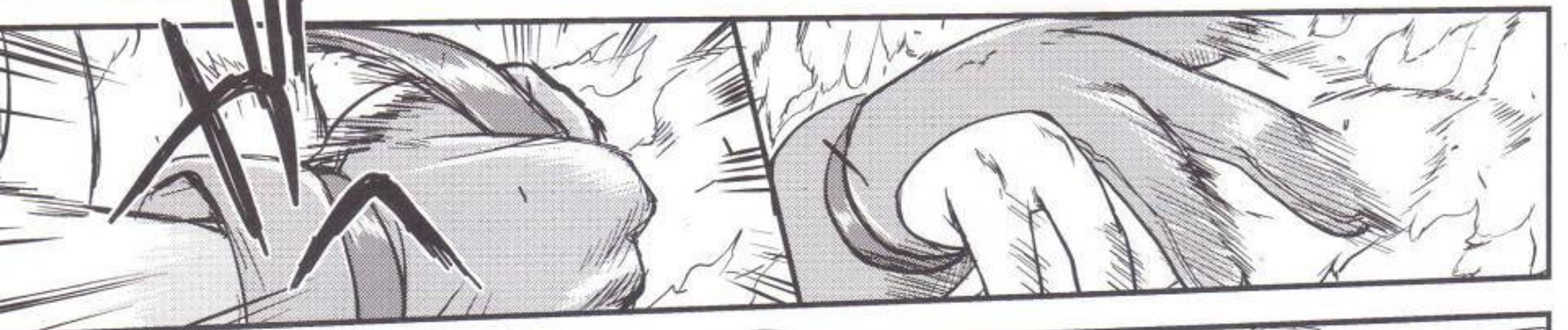


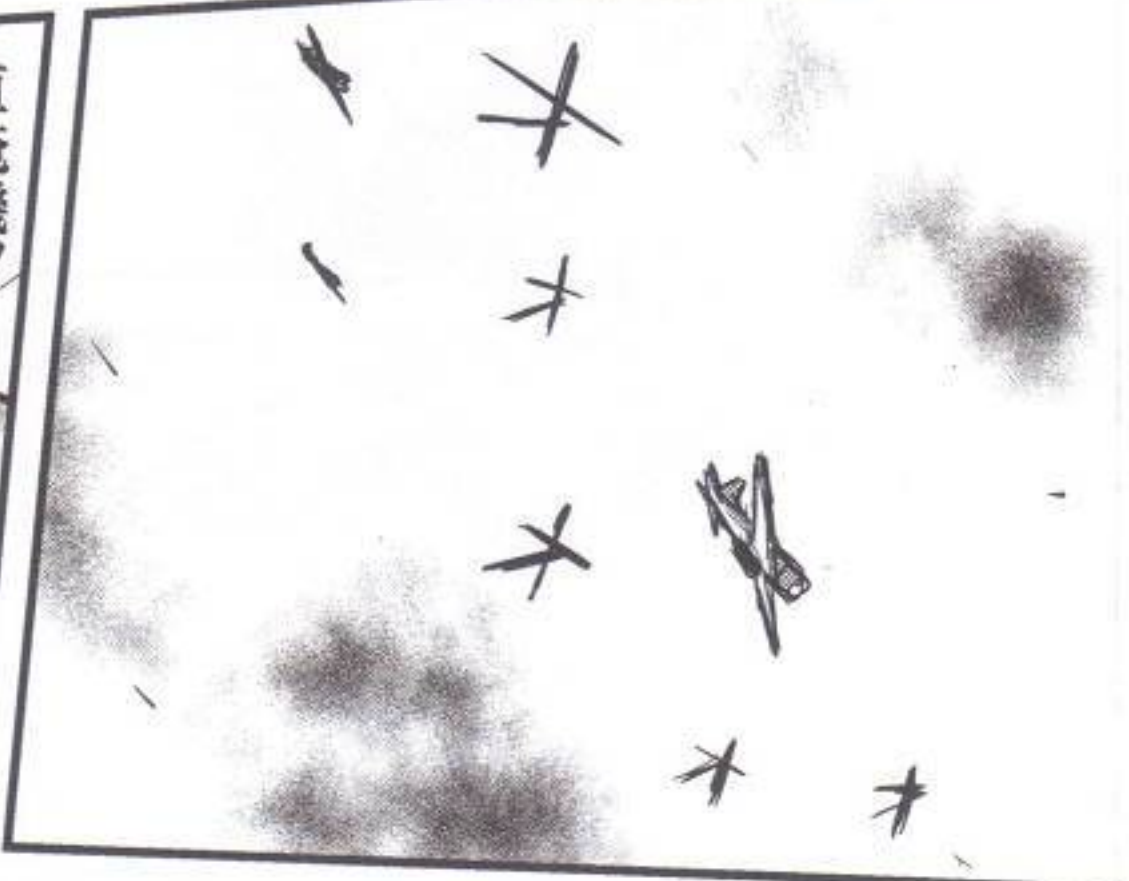
……
直掩機がみんな
下に降りて
きている？



上は……









か：加賀・蒼龍に
続き

赤城も
被弾炎上ッ

何だと！

なんという
ことだ…

なんという



ほう

赤城も
やられたのか

どうした
お前の番だぞ

撃墜した捕虜への尋問によつて
今や全てが明らかになった

敵の空母は
ヨークタウン・ホーネット
エンタープライズの3隻！
他に巡洋艦6隻 駆逐艦10隻

ヨークタウンは他の2隻と別働

米機動部隊はすでに6月1日に
我が哨戒線を通過し待ち受けたり!!

体勢を
立て直すのだ！
部隊は一旦
北方へ退避して
集結せよ！
飛龍は敵空母の
攻撃準備を…

利根姉さん
飛龍がもう敵方向へ
向かっています

なん
じゃと!?

すぐに出撃
できるのは
24機のみ

上等だ

頼む…
体当りしてでも
必ず空母を
沈めてくれ

私も
後から行く

ひしゅ

同時刻、遂に敵の正確な位置も判明した

こちら筑摩5号機
敵空母部隊発見！
位置！
味方の70度90渾

でかした！
筑摩4号機・5号機は、
飛龍の攻撃隊に合流し
誘導するのだ！

12時過ぎ
飛龍の第一波は
着艦作業を終えた
ヨークタウンを発見

レーダーで補足した直掩機と
猛烈な対空砲火の中
突入を開始した

艦隊の防空網に
次々と撃墜される中で
突破に成功した艦爆5機が
3発を命中させ

ヨークタウンは
火災を起こし
航行不能となった

飛龍へ帰艦出来たのは
24機中6機のみだったが
空母1隻撃沈を報告した

長良さん…

将旗を…

旗艦をあなたに
譲ります

後は
頼みました

第一航空艦隊は
飛龍を援護に
向かう
前進せよ！

索敵機
発射急げ！

上陸部隊は
北西へ退避
島の攻略は一時
延期する

第2艦隊は
『C法』を取り
全兵力を集中の上
敵を撃滅せよ※

陸上施設は夜間砲撃
をもって破壊する

『龍驤』と『隼鷹』は
アリュウシヤンより
全速でこちらへ向かえ

※A法（空母と潜水艦を支援）B法（敵に備え待機）C法（全艦隊で決戦）

第2波
攻撃隊は16機

発進！

14時30分
第2波は
火災から復旧作業中の
ヨークタウンを発見

火災が鎮火していたため
これを別の空母と認識した

直衛機と対空砲火で
8機を撃墜されるも
残る艦攻5機で挟み撃ちし
魚雷4本発射2本を命中させる

ヨークタウンは左に傾き
再度航行不能となった

攻撃隊は無傷の空母大爆発を報告

14時45分
今度は米軍偵察機が
飛龍の元に集まった
第一航空艦隊を発見

エンタープライズ艦爆24機
ホーネット艦爆15機
が出撃した

15時40分
第2波が帰艦

無傷は1機もなく
4機のみが修理後
使える状態で
遂に友永隊長機も
未帰艦となった

残り1隻！
これで五分だ

一対一なら
負けん

最悪でも
相打ちには
持ち込む！

敵空母
2隻撃沈ッ

飛龍だ

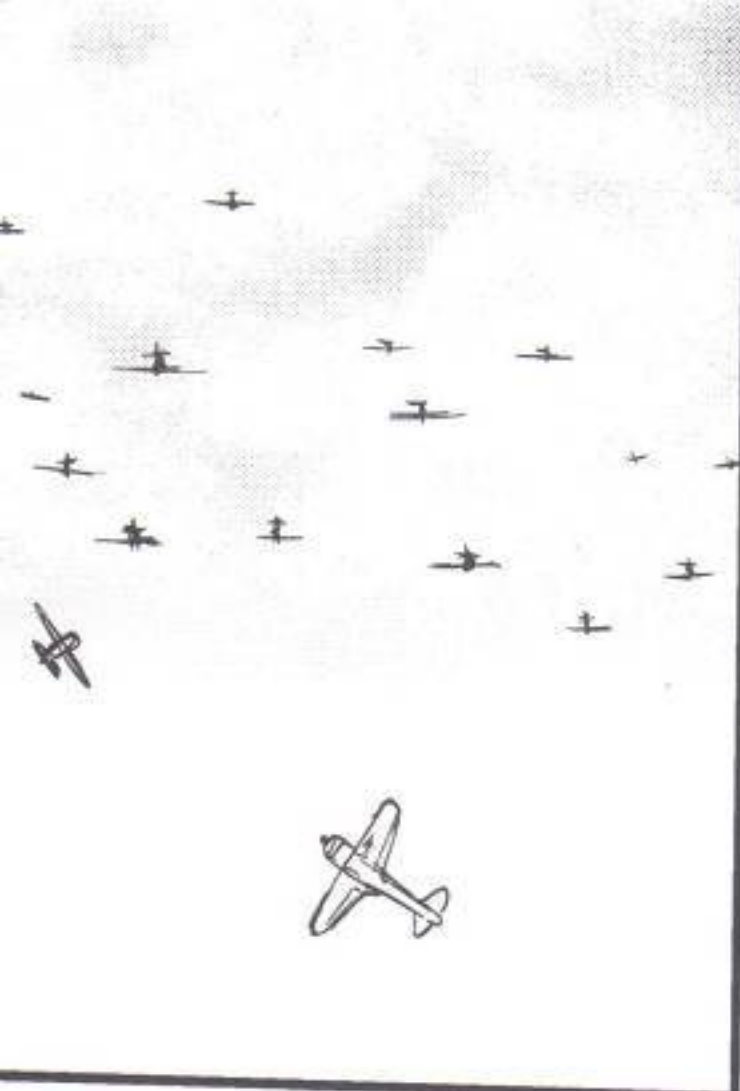
飛龍が
やつて
くれた！

行ける
まだ
行けるぞ

残り16機
予想以上に攻撃隊の
被害が大きい…

損傷機の修理を急がせ
次の攻撃は
薄暮れまで待つか？

直掩機も
6機のみ…



クソツタレ
が



飛龍
ーッ

17時03分
エジタープライズから
出撃した艦爆の集中攻撃で
飛龍は4発を被弾した

飛龍も
やられた

長良
どうするのじゃ
上空護衛なしで
戦い続けるのか！

長良！

か：各艦
水雷戦の用意を

だがここで
索敵中の
筑摩2号機から
決定的な
誤報が入った

『さらに米空母
4隻を発見せり』

バカな！

太平洋にそんなに
米空母はいないはず！

一体どこから
現れたっていうんです

長良さん
ここに留まるの
ですか！？

長良！
最低でも
空母が5隻は
いるぞ！

クソッ

クソオオオオオオ

5日 0時15分
新たな空母4隻発見の
報告を聞いた山本は

19時に出していた
ミッドウエー攻略再開と
夜戦の命令を撤回し
AF作戦の中止を命じた

中止ー

作戦は中止！
反転するぞ

中止…？

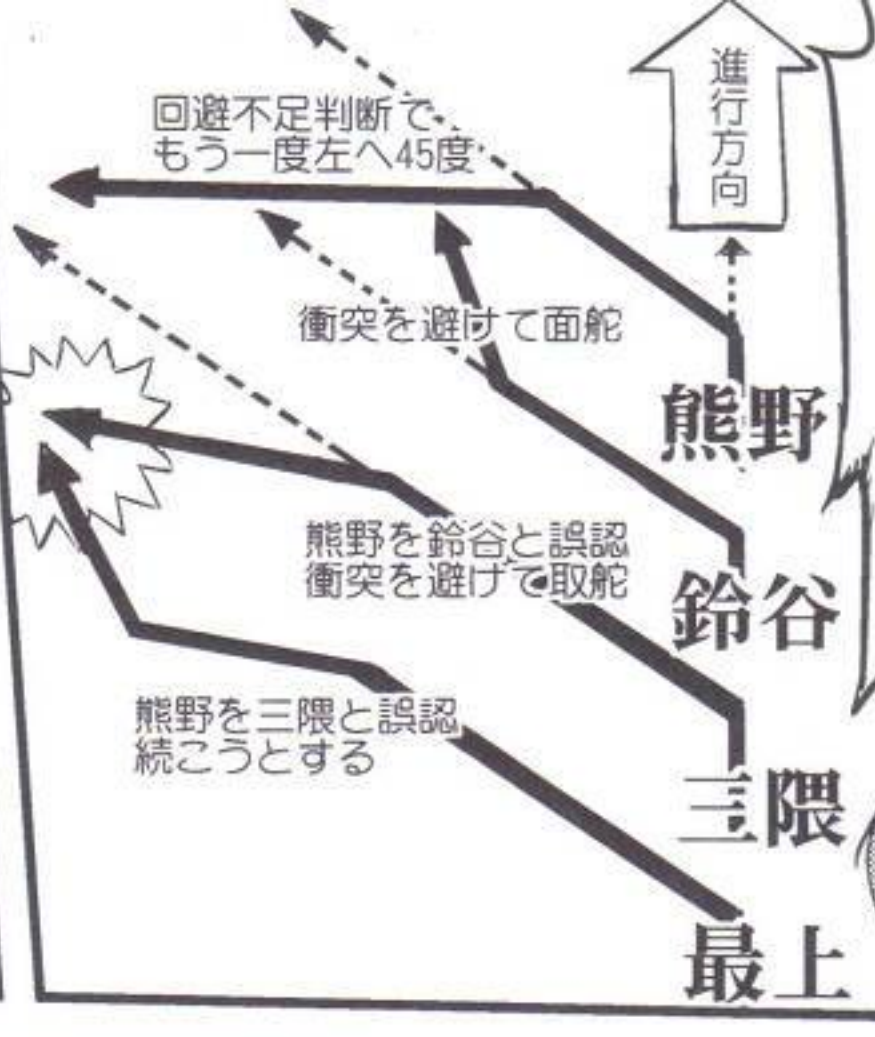
まだ
敵の姿も
見てないのに

何が
あったん
でしょう

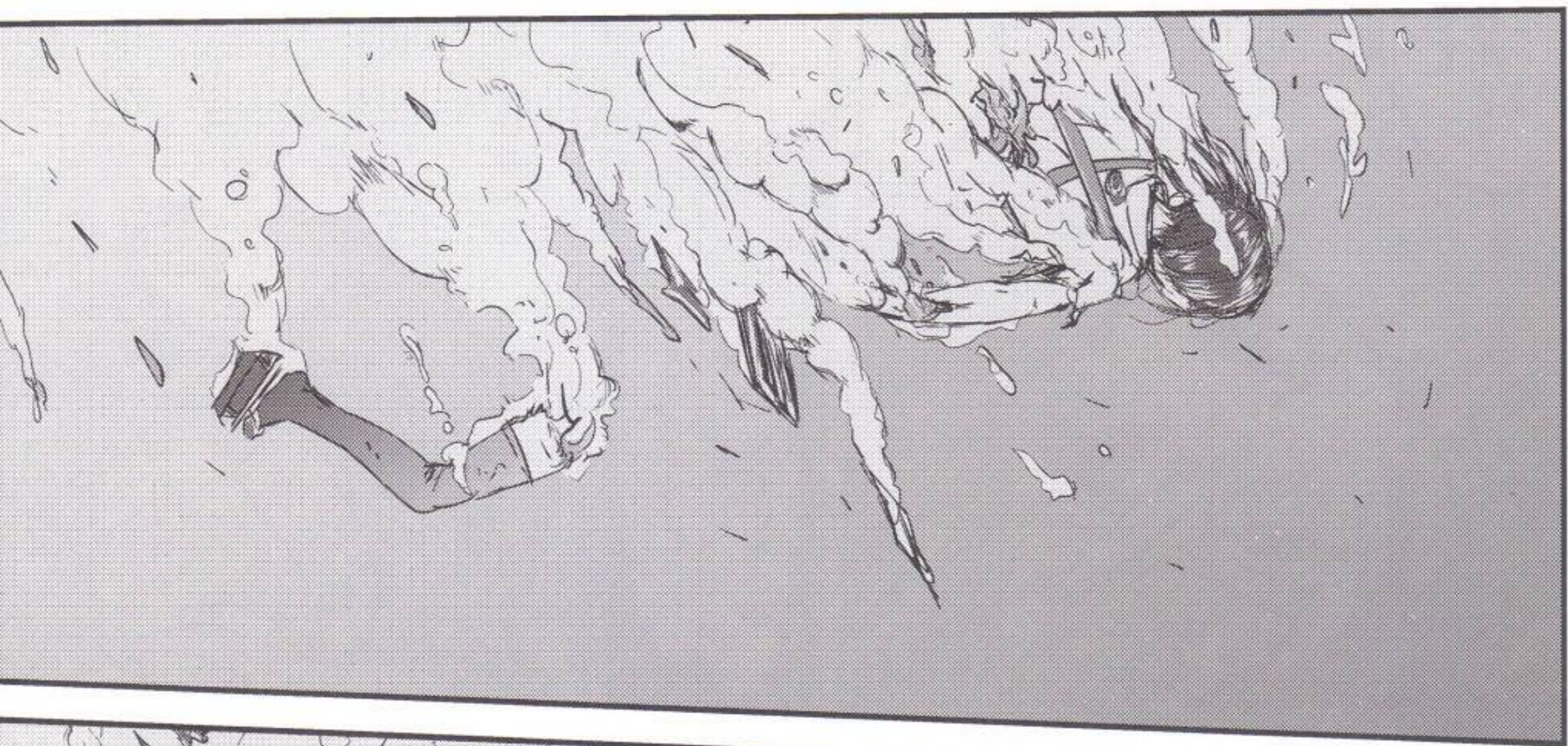
6月5日 深夜1時
作戦中止命令は砲撃のため
ミッドウェー島170kmまで
接近していた第2艦隊
第7戦隊にも伝えられた



前方に敵潜水艦発見!
緊急『左45度』
一斉回頭



深夜2時35分 帰りの
米潜水艦回避のため隊列が乱れ
三隈と最上が衝突した



赤城さん！



これを…
集めて
おきました

この子達が
いれば
まだ日本は戦えます



赤城さん…

泣かないで
任務を果たして
ください



加賀さんも

こんなところで
一人じゃ
寂しいでしょうし



せめて
私が

一緒に
いてあげないと



いい月だな…

日本と
変わんないや



多聞丸

見てて
くれた？



6月5日
2時30分
飛龍

4時50分
赤城

共に
味方駆逐艦に
よって雷撃処分が
行われた

7時

連合艦隊直卒の
『鳳翔』は偵察機を飛ばし
沈まず漂流している
飛龍を発見した



これが世界初の空母である
鳳翔最後の出撃任務
となった

その後
9時10分頃
飛龍は沈没した

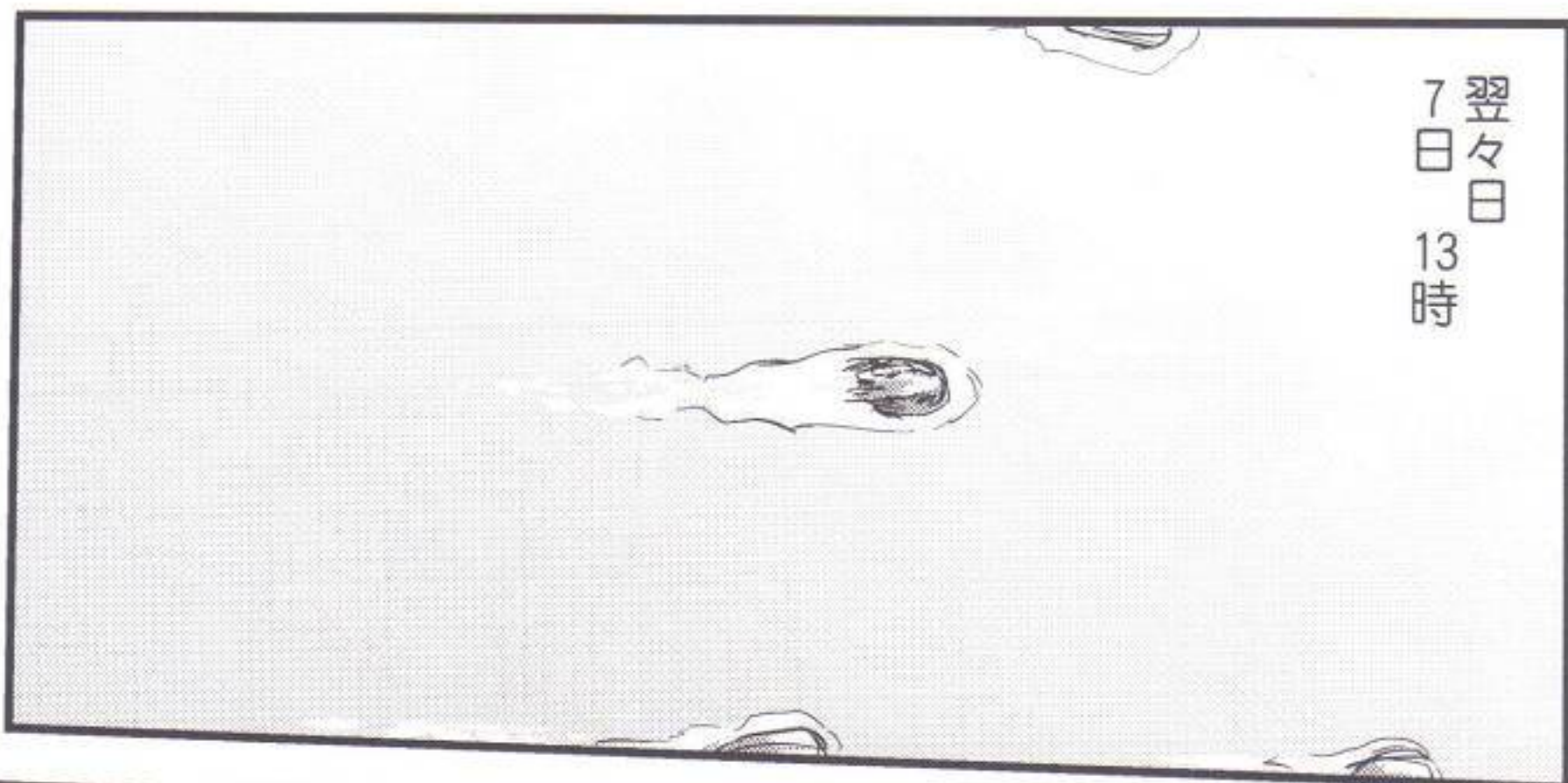


翌6日
衝突事故を起こし
速度低下した三隈は

ホーネットと
エンタープライズ飛行隊の
追撃から逃げきれず
集中攻撃を受け沈没した
日本で初めて沈んだ重巡となった

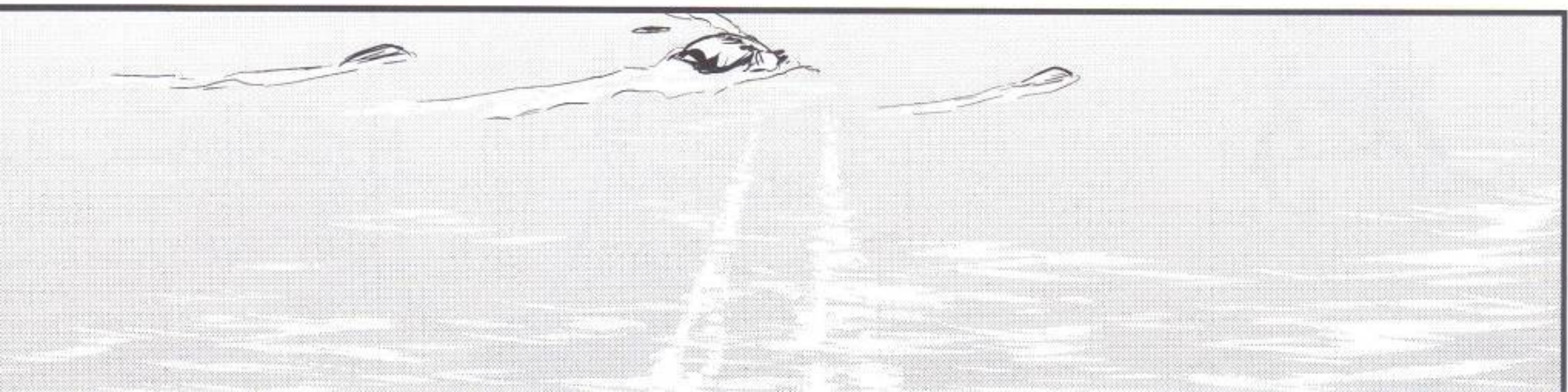


翌々日
7日 13時



ヨークタウンは
まだ沈まず

必死に
真珠湾へ戻ろう
としていた

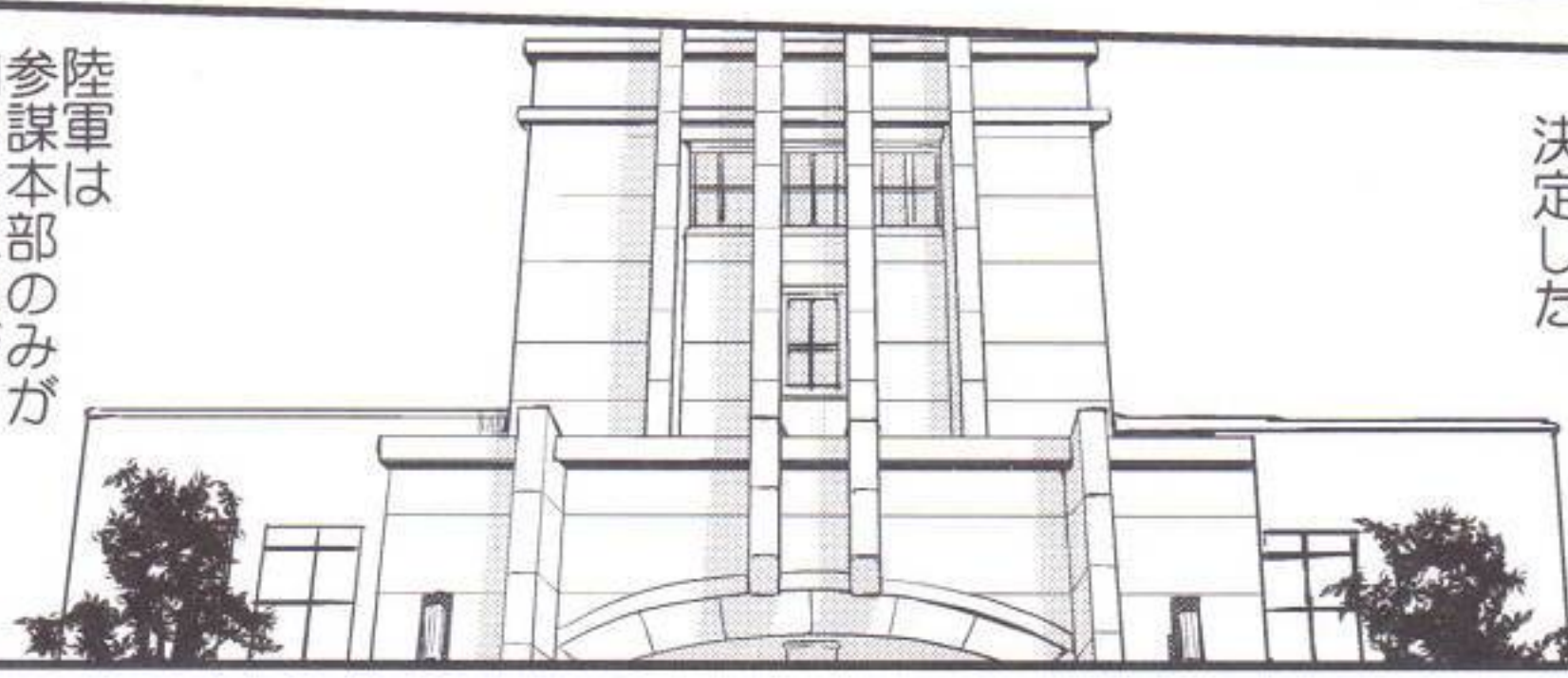




13時34分
ヨークタウンと
駆逐艦ハンマン
伊168の雷撃で
止めを刺され
沈没した

6月14日
連合艦隊は
瀬戸内海柱島泊地に
帰投した

あまりの
被害の大きさに
海軍軍令部は
発表しないことを
決定した



陸軍は
参謀本部のみが
知らされたが
極秘事項として
陸軍内でも隠された

6月7日
ミッドウェー海戦翌日
シンガポール

おい
こっちこっち！

久しぶりだな
総力戦研究所以来か
どうだ
新聞社に戻っての
活動は？

ご無沙汰してます
まあ
ボチボチですよ

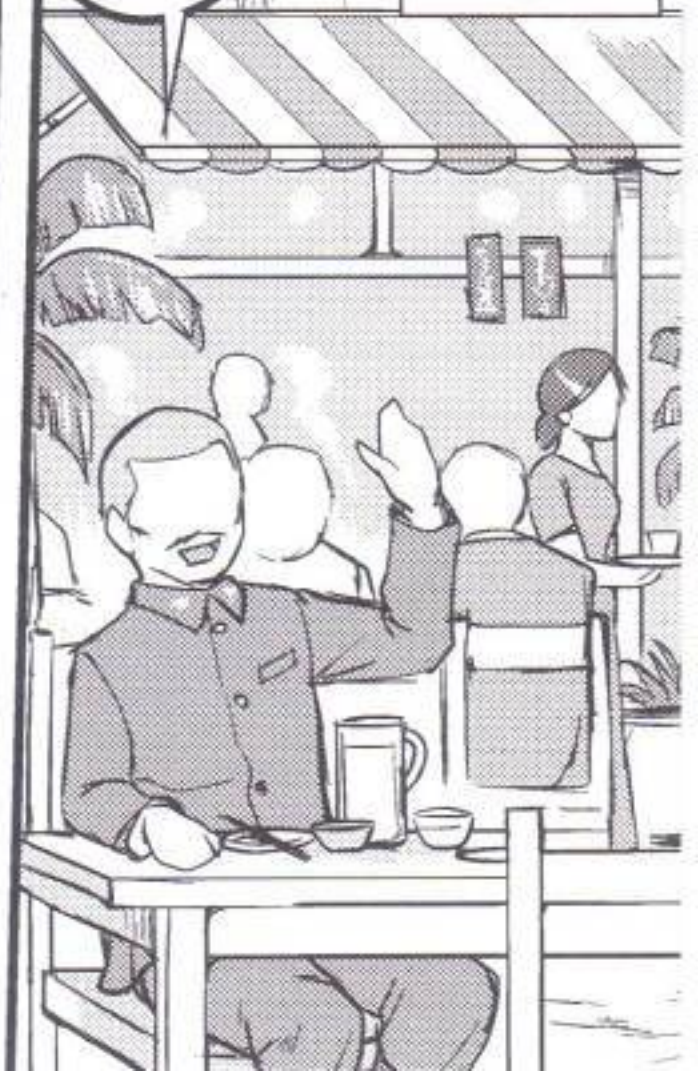
ふー

グッ



オイ
負けちゃったよ
戦争

え？





ミッドウエーで
やられたんだ

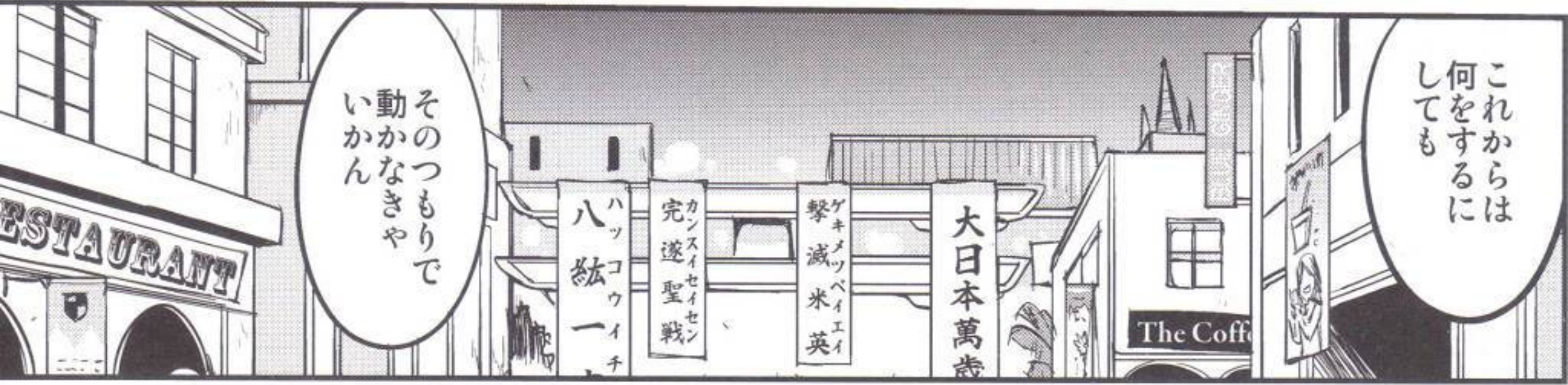
これでもう海軍は
戦争できないから
終わりだよ

チャシ

.....

少し
早過ぎませんか？
まだ半年ですよ

しょうが
ないよ



これから
何を
するに
しても

そのつもりで
動かなきゃ
いかん



今や
真珠湾の復讐は
一部果たされた

しかし
日本の艦娘達を
無に帰するまでは
復讐が成し遂げられた
とは言えない

我々は
その目標に向かって
大いなる前進を遂げた

「目標の半ばに到達した」
と言ってもいいだろう

米太平洋艦隊司令長官
チエスター・ニミッツ

6月10日 大本營発表

東太平洋全海域に作戦中の
帝国海軍部隊は 6月5日
洋心の敵根拠地ミッドウエーに対し
猛烈なる強襲を敢行すると共に
同方面に増援中の米艦隊を捕捉
猛攻を加え
敵海上および航空兵力ならびに重要軍事施設に
甚大なる損害を与えたり

我が方の戦果

我が方の損害

米航空母艦エンタープライズ型1隻
およびホーネット型1隻撃沈
彼我上空において
撃墜せる飛行機約120機

航空母艦一隻喪失
同一隻大破
巡洋艦一隻大破
未帰還飛行機35機

どうも蛸壺屋です。

今回は予告通り艦これ本の続きです。
前回にも増して史実寄りのヘビー級な詰め込み漫画になってます。
一応最初の構想としては太平洋戦争の海戦を流れて網羅してみよう
というものでした。しかしとにかく太平洋戦争は情報量が多くて
個々の戦いは有名なエピソードですら追いきれなくて
このような漫画になりました。

しかしこんな艦娘キャラを使った似非戦史でも、調べて漫画にする
過程で自分の中の断片知識がつながっていくのはとても面白かったです。
同じように太平洋戦争の海軍の戦いをあまり知らなかった人の
戦史への興味の切っ掛けにでもなれば幸いです。

今回ここまでは書きたいと思っていたミッドウェーまで描けたので
満足はしてます。字だらけの本になってますが、この形式でも続きが
読みたいという読者が多ければ残りの頑張りしたいと思います。

ではまた次回お会いしましょう。

誌名 テートクの決断 MIDWAY
発行者 蛸壺屋
発行日 2015年12月31日
印刷所 大陽出版

ご意見ご感想は下記アドレスまで

URL : <http://takotuboya.jp>
E-Mail : tk@takotuboya.jp

登場艦娘

金剛 霧島 扶桑 蒼龍 瑞鶴 祥鳳 愛宕 羽黒 摩耶 三隈 龍田 川内 夕張 雷 吹雪 睦月 荒潮 叢雲 伊168

名和 大和 赤城 飛龍 鳳翔 那智 海野 熊野 明石 取子 珂良 長電 初雪 如月 分 曙

比叡 長門 加賀 翔鶴 隼鷹 高雄 妙高 利根 最上 龍武 神通 島不知火 白雪 朝潮 嵐 伊19

テートクの決断 MIDWAY

TAKOTUBOYA

Adult Only